

平成 2 9 年度

主要な施策の成果に関する説明書（一般会計）

朝 霞 市

平成29年度朝霞市一般会計歳入歳出決算を議会の認定に付するに当たり、地方自治法第233条第5項の規定により、主要な施策の成果についての説明書を提出します。

平成30年8月31日
朝霞市長 富岡 勝則

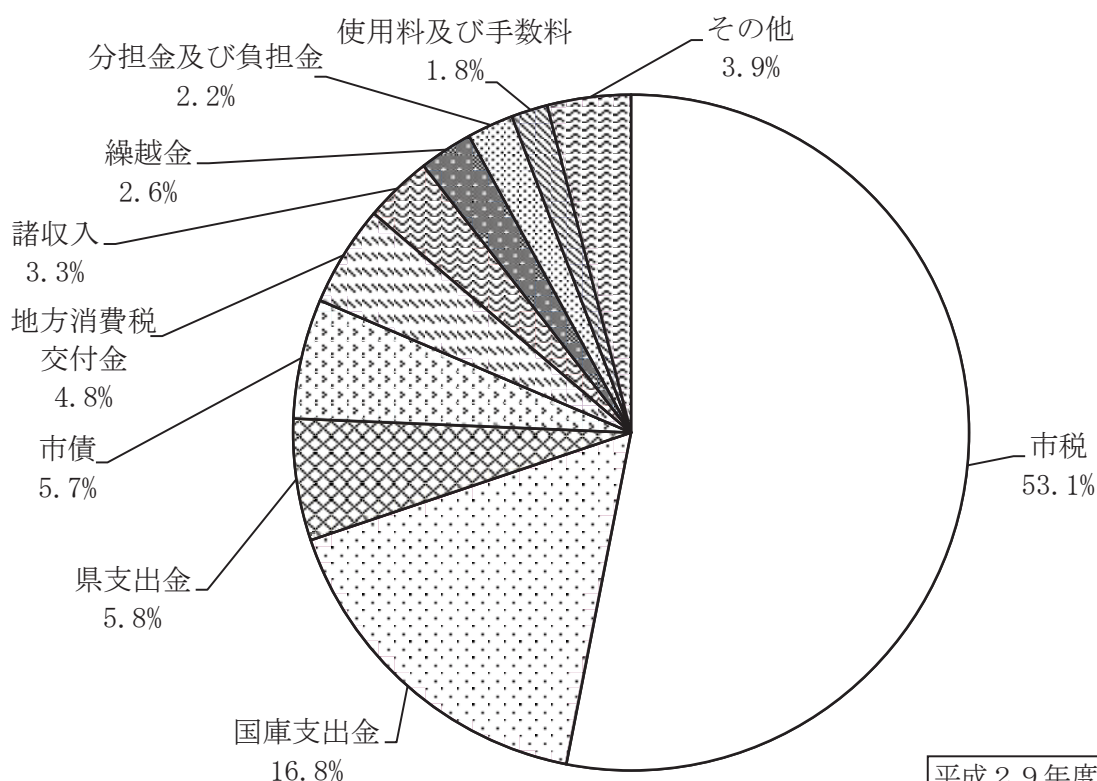
目 次

歳入の状況	1 頁
歳出の状況	2 頁
主要事業の説明	
第02款 総 務 費	4 頁
第03款 民 生 費	13 頁
第04款 衛 生 費	26 頁
第05款 労 働 費	32 頁
第06款 農林水産業費	32 頁
第07款 商 工 費	33 頁
第08款 土 木 費	34 頁
第09款 消 防 費	37 頁
第10款 教 育 費	37 頁
第12款 諸 支 出 金	47 頁

歳入の状況

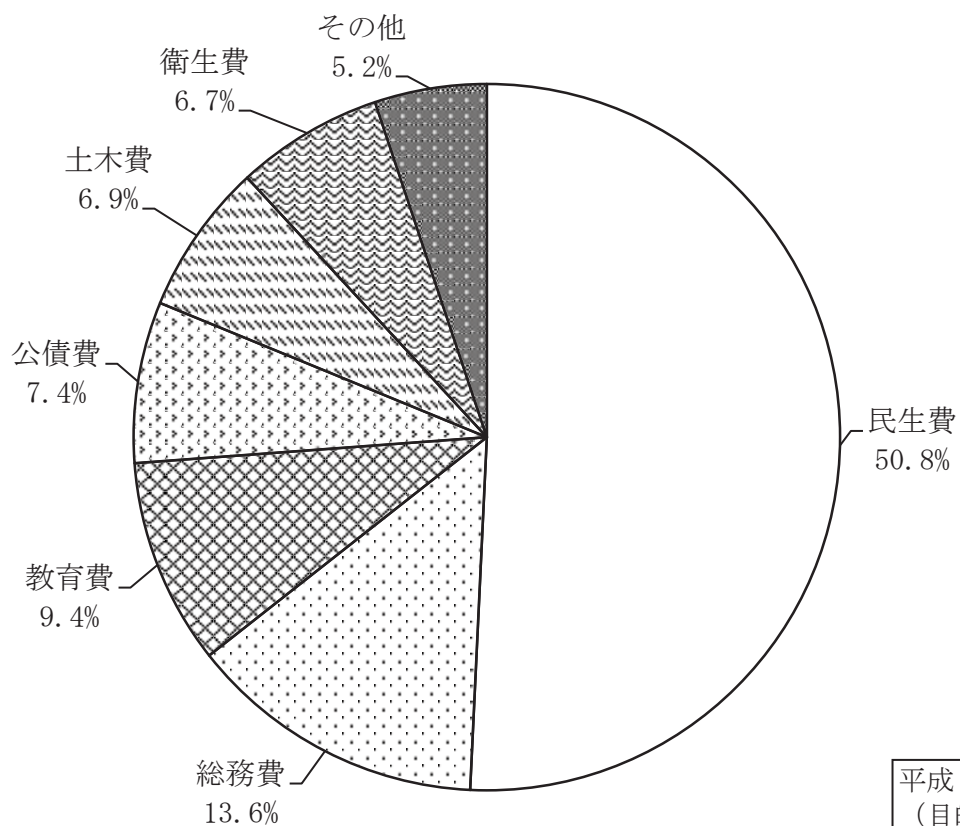
歳入

区 分	29 年 度		28 年 度		増 減 額	対 前 年 比
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比		
市 税	千円 22,031,011	% 53.1	千円 21,634,756	% 53.7	千円 396,255	% 101.8
市 民 税	10,800,136	26.0	10,555,550	26.2	244,586	102.3
固 定 資 産 税	9,026,731	21.8	8,851,154	22.0	175,577	102.0
軽 自 動 車 税	123,718	0.3	117,904	0.3	5,814	104.9
市 た ば こ 税	800,359	1.9	843,830	2.1	△ 43,471	94.8
都 市 計 画 税	1,280,067	3.1	1,266,318	3.1	13,749	101.1
地 方 譲 与 税	215,174	0.5	215,524	0.5	△ 350	99.8
利 子 割 交 付 金	33,775	0.1	20,791	0.1	12,984	162.5
配 当 割 交 付 金	116,268	0.3	86,741	0.2	29,527	134.0
株式等譲渡所得割交付金	127,269	0.3	52,978	0.1	74,291	240.2
地 方 消 費 税 交 付 金	2,009,905	4.8	1,855,695	4.6	154,210	108.3
ゴルフ場利用税交付金	13,514	0.0	14,572	0.0	△ 1,058	92.7
自 動 車 取 得 税 交 付 金	89,353	0.2	62,666	0.2	26,687	142.6
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	121,385	0.3	121,629	0.3	△ 244	99.8
地 方 特 例 交 付 金	132,483	0.3	121,176	0.3	11,307	109.3
地 方 交 付 税	322,964	0.8	401,441	1.0	△ 78,477	80.5
普 通 交 付 税	208,235	0.5	282,874	0.7	△ 74,639	73.6
特 別 交 付 税	114,729	0.3	118,567	0.3	△ 3,838	96.8
交通安全対策特別交付金	14,117	0.0	14,494	0.0	△ 377	97.4
分 担 金 及 び 負 担 金	920,729	2.2	857,452	2.1	63,277	107.4
使 用 料 及 び 手 数 料	723,030	1.8	739,749	1.9	△ 16,719	97.7
国 庫 支 出 金	6,963,704	16.8	7,411,567	18.4	△ 447,863	94.0
県 支 出 金	2,415,281	5.8	2,390,167	6.0	25,114	101.1
財 産 収 入	48,088	0.1	91,119	0.2	△ 43,031	52.8
寄 附 金	40,375	0.1	1,013	0.0	39,362	3,984.0
繰 入 金	384,144	0.9	65,671	0.2	318,473	584.9
繰 越 金	1,065,725	2.6	1,074,221	2.7	△ 8,496	99.2
諸 収 入	1,346,615	3.3	1,341,701	3.3	4,914	100.4
市 債	2,380,272	5.7	1,686,090	4.2	694,182	141.2
合 計	41,515,181	100.0	40,261,213	100.0	1,253,968	103.1



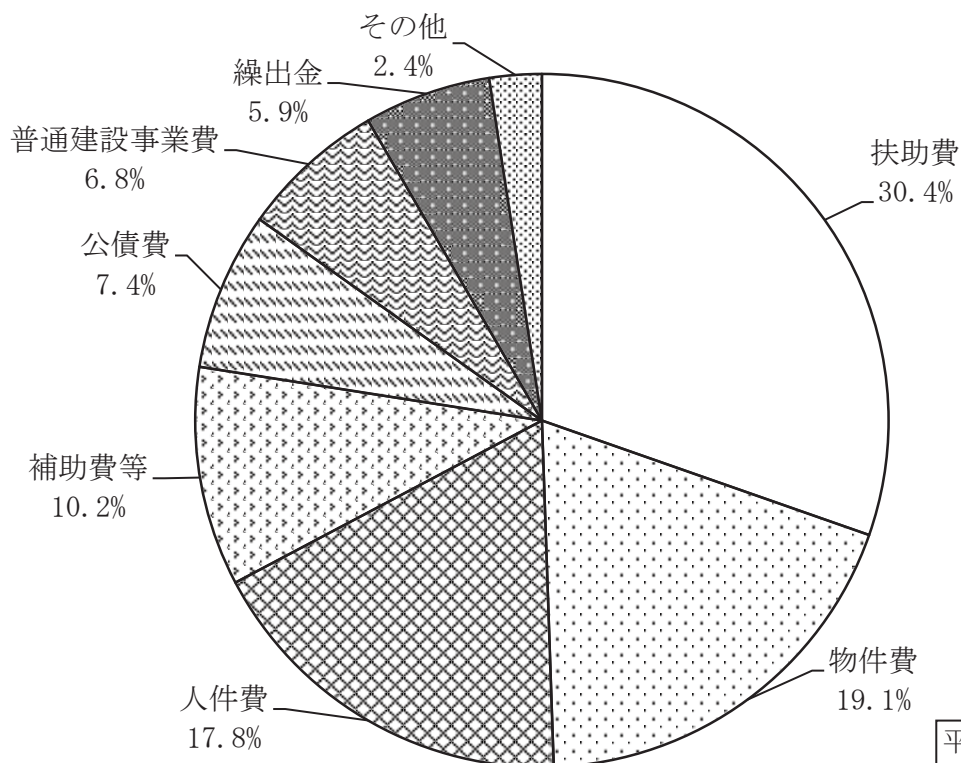
歳 出 （目的別）

区 分	29 年 度		28 年 度		増 減 額	対 前 年 比
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比		
議 会 費	千円 280,862	% 0.7	千円 280,222	% 0.7	千円 640	% 100.2
総 務 費	5,507,994	13.6	5,331,762	13.6	176,232	103.3
民 生 費	20,494,668	50.8	20,101,436	51.3	393,232	102.0
衛 生 費	2,720,861	6.7	2,778,296	7.1	△ 57,435	97.9
労 働 費	1,397	0.0	1,419	0.0	△ 22	98.4
農 林 水 産 業 費	65,387	0.2	64,407	0.2	980	101.5
商 工 費	261,610	0.7	232,536	0.6	29,074	112.5
土 木 費	2,799,268	6.9	2,560,266	6.5	239,002	109.3
消 防 費	1,460,707	3.6	1,301,850	3.3	158,857	112.2
教 育 費	3,808,949	9.4	3,556,456	9.1	252,493	107.1
公 債 費	2,979,347	7.4	2,986,810	7.6	△ 7,463	99.8
諸 支 出 金	42	0.0	28	0.0	14	150.0
合 計	40,381,092	100.0	39,195,488	100.0	1,185,604	103.0



歳 出 (性質別)

区 分	29 年 度		28 年 度		増 減 額	対 前 年 比
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比		
人 件 費	千円 7,189,633	% 17.8	千円 7,147,061	% 18.2	千円 42,572	% 100.6
う ち 職 員 給	4,516,036	11.2	4,510,490	11.5	5,546	100.1
扶 助 費	12,258,492	30.4	11,392,315	29.1	866,177	107.6
公 債 費	2,979,347	7.4	2,986,810	7.6	△ 7,463	99.8
物 件 費	7,712,361	19.1	7,641,636	19.5	70,725	100.9
維 持 補 修 費	348,801	0.9	379,823	1.0	△ 31,022	91.8
補 助 費 等	4,127,148	10.2	3,958,928	10.1	168,220	104.2
積 立 金	538,078	1.3	518,761	1.3	19,317	103.7
貸 付 金	96,658	0.2	102,844	0.3	△ 6,186	94.0
繰 出 金	2,389,629	5.9	2,367,398	6.0	22,231	100.9
普通建設事業費	2,740,945	6.8	2,699,912	6.9	41,033	101.5
補助事業費	373,612	0.9	1,217,180	3.1	△ 843,568	30.7
単独事業費	2,367,333	5.9	1,482,732	3.8	884,601	159.7
合 計	40,381,092	100.0	39,195,488	100.0	1,185,604	103.0



主 要 事 業 の 説 明

第02款 総 務 費

(1) 職員人材育成事業

派遣研修を行ったことで、専門性の高い知識を習得し、職員の能力の向上を図ることができました。

事 業 名	事 業 費	概 要
職 員 派 遣 研 修	2,889 千円	彩の国さいたま人づくり広域連合への派遣研修 研修内容 階層別研修(新規採用職員・主査級・課長級 他)、 民間企業派遣研修、講師養成研修等(32講座) 参加者数 162人 他の機関への派遣研修 研修内容 埼玉県実務研修、自治大学校、市町村アカデミー、 日本経営協会等(46講座) 参加者数 55人

(2) 職員健康管理事業

メンタルヘルス相談室を毎月開催したことで、気軽に相談できる場を提供するとともに、メンタルヘルス不調の予防にもつながり、職員が生き生きと仕事に取り組む職場づくりに寄与することができました。

事 業 名	事 業 費	概 要
メンタルヘルス相談室	272 千円	対 象 者 全職員 相 談 日 毎月第3木曜日(1日3人) 相談者数 36人

(3) 男女平等推進事業

第2次朝霞市男女平等推進行動計画実施計画(平成28年度～平成32年度)に基づく推進事業を実施し、市民及び職員の男女平等に対する意識向上を図ることができました。

事 業 名	事 業 費	概 要
講 座 開 催 事 業	281 千円	「あさか女と男セミナー」の開催(市民の企画運営協力員が企画・運営) 第1回 「ぐっすり眠る方法 ～眠りが変わると人生が上手くいく～」 参加者数 30人 第2回 「暮らしを豊かにするヒント！ ～生活をマネジメントする大人のための現代家庭科～」 参加者数 19人 第3回 「映画の中の女性たち～映像を交えて語る～」 参加者数 22人 第4回 「落語と歌で楽しく考える男女共同参画」 参加者数 26人 第5回 「パートナーとの違いを認めて賢く子育て！」 参加者数 32人 延べ参加者数 129人 サマーフェスティバルでのミニ講座開催 開 催 日 平成29年8月26日・27日(2日間) 開催場所 中央公民館・コミュニティセンター 1日目 絵本の読み聞かせ・ジェンダークイズ 2日目 オーラ・ソーマ(カラーリーディング)実施 延べ参加者数 80人
男 女 平 等 推 進 情 報 「そよかぜ」の編集事業	91 千円	広報あさかに掲載 年2回(9月・3月) 9月号 「女も男も健康寿命を延ばしたい！！」 3月号 「教えて！LGBTのこと」

(4) 男女平等相談事業

女性総合相談を実施し、女性が抱える様々な問題について気軽に相談できる環境を整えたことで、相談者が自ら解決に立ち向かえるよう道筋をつけることができました。また、DV相談を実施したことで、相談者の安全確保や自立した社会生活の促進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
女性総合相談事業	550 千円	相談日 毎週木曜日(午前10時～午後3時) 相談者数 延べ 67人(相談件数 延べ 151件) 連絡会議 1回
D V 相 談 事 業	1,156 千円	専門の相談員による相談日 毎週火・土曜日(午前10時～午後4時) 相談者数 延べ 360人(相談件数 延べ 551件) 連絡会議 1回

(5) 情報公開及び個人情報保護事業

情報公開・個人情報保護審議会等を開催したことで、制度の適正な運用が図られ、公正で市民から信頼される開かれた市政の推進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
情報公開制度及び個人情報保護制度の運用事業	533 千円	情報公開・個人情報保護審議会の開催 5回 情報公開・個人情報保護審査会の開催 1回

(6) 文書管理事業

ファイリングシステムで文書を管理したことで、公文書を適切に管理することができました。また、ファイル基準表をCD-ROM化したことで、情報公開時の公文書検索が円滑に行えるようになりました。

事業名	事業費	概要
保存文書等の管理事業	8,037 千円	文書保管委託 保管 6,042箱(1か月平均) 入出庫 366箱(1か月平均) 溶解処理委託 38,105kg 文書保存箱の購入 (大)800箱 (小)500箱
ファイリングシステムの維持管理事業	2,341 千円	維持管理 全課・所・室 小・中学校の維持管理の支援 ファイリング事務説明会、移し替え・引継ぎ説明会の実施 ファイリング用品の購入、ファイリングキャビネットの購入・修繕
CD-ROM入力・検索システム作成事業	1,131 千円	CD-ROM化 平成27年度ファイル基準表8,651枚をCD-ROMに入力し、パソコンによる公文書の検索資料として、文書の特定に利用

(7) 広報事業

市勢要覧を作成・配布したことで、転入者等に市政の各種情報をお知らせすることができました。

事業名	事業費	概要
市勢要覧作成事業	1,058 千円	市勢要覧 10,000部作成 転入者及び視察や説明会等で配布

(8) 広報あさか発行业

広報あさかを発行し、全世帯へ配布したことで、市政の各種情報をお知らせすることができました。

事業名	事業費	概要
広報あさか発行业	39,419 千円	広報あさか 毎月1日発行、全戸配布を実施 別冊広報あさか 年3回発行 7月行政手続特集、11月市内地図特集、3月シティ・プロモーション特集 印刷部数 66,400部(1か月当たり) 配布部数 約65,000部(1か月平均)

(9) 公有財産管理事業

用途廃止された旧自然の家について、建物を解体したことで、土地の活用可能性を高めることができました。

事業名	事業費	概要
旧自然の家解体工事	123,142 千円	建物解体工事を施工(延床面積 1,922.82㎡) 敷地面積 4,373.29㎡

(10) 電算管理事業

携帯情報端末からインターネットに接続できる公衆無線LANに係る設備を庁舎及び公共施設に設置したことで、行政情報をはじめとする情報収集に活用され、市民の利便性向上が図られるとともに、災害時等における情報伝達手段の複線化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
公衆無線LAN運用事業	1,672 千円	設置施設 21施設 利用者数 9,844人(1か月平均)

(11) 庁舎施設耐震化事業

平成29年9月30日に庁舎施設耐震補強工事を完成したことで、災害発生時に防災拠点としての機能が十分に発揮できるようになりました。

事業名	事業費	概要
庁舎施設耐震補強工事	399,816 千円	耐震改修工事を施工

(12) 防災対策事業

災害に備えるため、備蓄食料を整備するとともに、雨量計設置、防災行政無線デジタル化改修、無線LAN機器設置などの各種事業を実施したことで、防災対策を推進することができました。

事業名	事業費	概要
災害用備蓄食料の整備	3,257 千円	備蓄食料 13,800食(アルファ米、ビスケット)
雨量計設置事業	355 千円	第七小学校に雨量計を設置
防災行政無線デジタル化整備事業	93,274 千円	子局新設2基、更新21基
避難所立看板改修工事	1,143 千円	避難所看板をピクトグラム及び多言語表記を活用したデザインに改修 市内24箇所実施
無線LAN機器設置工事	4,491 千円	避難所となる小・中学校屋内運動場のWi-Fi環境整備を実施
瞬時警報システム改修工事	5,238 千円	瞬時警報システム(Jアラート)の受信機及び自動起動装置を更新

(13) 地域防災推進事業

「イツモ防災講座」や各種補助事業を実施したほか、土砂災害ハザードマップを作成し、土砂災害の恐れがある地域に配布したことで、自主防災意識を醸成し、地域防災力の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
「イツモ防災講座」実施事業	—	開催日 平成29年12月17日 内 容 家具の転倒防止や食料の備蓄など、日頃から家庭でできる防災に関する取組について講座を実施 参加者数 100人
自主防災活動補助事業	3,691 千円	補助対象 自主防災組織等が行う自主防災活動に係る経費 申請数 30件 補助内容 訓練補助 13団体、資機材整備補助 6団体 防災倉庫設置補助 4団体、備蓄食料整備事業 7団体
消火器設置・詰替補助事業	907 千円	補助対象 まちかど消火器の新設、詰替などの経費 申請数 12件 補助内容 新設 8本、詰替・交換 75本
防災士資格取得支援事業	122 千円	補助対象 地域における防災力の向上の担い手となる人材を育成、確保するため、防災士の資格の取得に要する経費 申請数 2件
土砂災害ハザードマップ作成事業	1,091 千円	土砂災害ハザードマップの作成・配布 対象地区 4地区（泉水・膝折、宮戸、岡・根岸台、根岸台） 作成部数 5,000部

(14) 防犯対策推進事業

青色回転灯装備の軽自動車によるパトロールや、防犯灯のLED化に要する経費に対する補助などを実施したことで、市民の防犯意識の高揚及び安全な生活環境の整備に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
防犯キャンペーンの実施	—	実施回数 24回 実施場所 朝霞・朝霞台・北朝霞駅周辺等 内 容 防犯用品・啓発チラシを配布し、防犯意識の高揚を図る
青色防犯パトロールカー運行業務事業	5,417 千円	車両概要 県警と陸運局の許可を受けた青色回転灯を装備した軽自動車2台 内 容 小・中学校や公園の周辺、住宅街等のパトロールを実施
防犯活動推進補助事業	273 千円	対象 防犯活動を行う団体の防犯に関する事業に要する経費 補助額 対象経費の4/5(限度額80,000円) 件数 5件
防犯灯設置工事費補助事業	722 千円	対象 町内会等の防犯灯設置工事に要する経費 補助額 対象経費の4/5 件数 17団体 35灯
防犯灯維持管理費補助事業	7,891 千円	対象 町内会等が管理する防犯灯の維持に要する経費 補助額 1年間に支払った防犯灯の電気料金の4/5 件数 62団体
防犯灯LED化促進事業費補助事業	8,985 千円	対象 町内会等の防犯灯LED化に要する経費 補助額 対象経費の4/5 補助件数 35団体 312灯
防犯カメラ設置工事費補助事業	102 千円	対象 町内会等が設置した防犯カメラの機器購入費、賃借料及び設置工事費に要する経費 補助額 (購入)補助対象経費の合計額の1/2又は補助対象カメラの台数×20万円の額のいずれか低い額 (賃借)当初の申請年度に係る補助対象経費の合計額の1/2又は補助対象カメラの台数×20万円の額のいずれか低い額 件数 1団体

(15) 市制施行50周年記念式典事業

平成29年5月28日に「朝霞市市制施行50周年記念式典」を挙行政たことで、郷土愛の醸成を図り、市政についての関心や理解を深めていただくことができました。

事業名	事業費	概要
市制施行50周年記念式典事業	1,575 千円	日時 平成29年5月28日 午前9時40分～正午 場所 ゆめばれす(朝霞市民会館) 出席者数 947人 内容 市政功労者等への表彰状・感謝状の贈呈、アトラクション等の実施、市制施行50周年記念映像及び市キャラクター「ぼぼたん」の披露など

(16) 総合計画推進事業

外部評価委員会を開催し、施策評価結果について第5次総合計画の基本構想に掲げる4つの基本コンセプトに沿った所見を提出していただき、その所見を踏まえ、各施策に取り組むことができました。

事業名	事業費	概要
総合計画推進事業	761 千円	外部評価委員会の開催 7回

(17) 行政改革推進事業

行政改革懇談会を開催し、行政改革の推進状況等についていただいた助言を踏まえ、第5次行政改革の成果と検証を取りまとめることができました。

事業名	事業費	概要
行政改革推進事業	189 千円	行政改革懇談会の開催 2回

(18) 市民参画推進事業

「地域をつくるチーム力アップ講座」を開催したことで、市民参画の機運醸成と、それを担う人材の育成に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
市民参画推進事業	193 千円	地域をつくるチーム力アップ講座を開催 20名の受講者が7回の連続講座を通じて、地域での交流の輪を拡げるためのスキルアップを図ったほか、第6回、第7回では一般の参加者も募り、市民懇談会の運営等を実施 【講師】合同会社Active Learners 共同代表・米元 洋次 氏 第1回 チームビルディングの基本 ～傾聴力・質問力を高める～ 第2回 会議・話し合いの効果的な進め方 ～議論の深め方、発散・収束の手法を知る～ 第3回 グラフィック・ファシリテーション ～議論を可視化して話し合いの効果を上げる～ 第4回 広報編 ～伝え方を工夫する前に伝えるべき内容を具体的に整理する～ 第5回 デザイン編 ～ワールドカフェをつくる上で考える視点を知る～ 第6回 あさかU-35カフェ in 東洋大学 参加者 32人(受講生含む) 第7回 あさかフロントカフェ 参加者 36人(受講生含む)

(19) まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業

まち・ひと・しごと創生総合戦略の平成28年度の取組状況、進捗状況について、総合戦略審議会で効果検証を行い、いただいたご意見を踏まえて本事業に位置付ける各施策に取り組むことができました。また、若手職員で構成しているあさかの未来を考える職員ワーキンググループが、若手職員の発想と行動力を生かして市の魅力を発掘する活動に取り組み、市内外に向けて市の魅力を発信することができました。

事業名	事業費	概要
まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業	63 千円	まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会の開催 1回 あさぐる！～あさかの未来を考える職員ワーキンググループへの活動

(20) オリンピック・パラリンピック事業

チームライフル体験教室などのイベントや、パラリンピアンによる人権教育講座などの東京2020参画プログラムの認証事業を実施したことで、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成や射撃競技の会場市であることの周知とシティ・プロモーションを推進することができました。また、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、官民一体となった支援体制を構築することができました。

事業名	事業費	概要
オリンピック・パラリンピック事業	1,308 千円	東京2020オリンピック・パラリンピックに関するイベント等の計画及び実施 11事業 朝霞市オリンピック・パラリンピック競技大会支援実行委員会の設置及び開催 1回

(21) 市制施行50周年記念事業

市制施行50周年を祝う事業を市民とともにを行い、市への郷土愛を醸成するとともに、シティ・プロモーションを展開し、市の認知度を高めることができました。

事業名	事業費	概要
市制施行50周年記念事業	14,993 千円	市制施行50周年記念事業の実施 35事業 ・市制施行50周年記念市民企画事業補助金 ・キャラクター運営委託事業 ・J : c o mご当地サタデー公開生放送 ・市制施行50周年記念「ぼぼたん」ナンバープレート作製業務 ・市民まつり「彩夏祭」支援 ・障害福祉施設自主製作品展示販売 ・フォトログインでウォーキング ・市制施行50周年記念乗車券の発行 ・博物館テーマ展示「アート×朝霞」 他 市外でのプロモーションの実施 16回 ・世界キャラクターサミット（羽生市） ・ゆるキャラグランプリ2017in三重桑名（三重県桑名市）他

(22) 固定資産税等賦課事業

市税の賦課に必要な基礎資料の整備及びシステムの保守・運用を実施したことで、固定資産税等の賦課を適正かつ公平に行うことができました。

事業名	事業費	概要
課税資料作成事業	21,881 千円	航空写真撮影、土地評価（基準年度評価替え含む）、画地データ検証、土地家屋現況図経年異動修正、鉄軌道用地評価、税務地図情報システム・家屋評価システムに係る保守及び運用

(23) 軽自動車税等賦課事業

原動機付自転車標識に彩夏祭シンボルキャラクター「彩夏ちゃん」を取り入れたご当地ナンバーを交付したことで、市民の方々に地域への愛着を深めていただくとともに、朝霞市を広くPRすることができました。

事業名	事業費	概要
ご当地ナンバープレート交付事業	189 千円	ナンバープレート交付枚数 1,071枚 うち彩夏ちゃんナンバープレート 358枚

(24) 市税徴収事業

市税の収納事務をコンビニに委託したことで、収納率並びに納税者の利便性向上を図ることができました。

また、主に現年度の市税等の未納者に対し、早期の電話催告により納付を促したことで、新たな滞納発生の防止に努めました。

事業名	事業費	概要
市税等収納代行事務 取扱業務委託	10,757 千円	月額基本手数料(市税) 15,000円 1件当たり収納手数料 56円 受付件数 110,400件 納入金額 2,291,986,271円
		月額基本手数料(国保) 15,000円 1件当たり収納手数料 56円 受付件数 61,027件 納入金額 1,021,193,891円
納税コール センター事業	10,472 千円	委託期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日 電話発信件数 22,434件(うち接触件数 7,009件) 文書催告件数 5,934件 催告に係る未納額 282,985,188円 うち納付額 165,929,880円

(25) 住民基本台帳管理事業

マイナンバーカードを活用した住民票等のコンビニ交付を開始したことで、市民の利便性の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
住民票等 コンビニ交付事業	12,820 千円	コンビニ交付 住民票 1,299件 印鑑登録証明書 876件 課税・所得証明 120件

(26) 市民葬事業

市民が葬儀を行う際に、市が委託した葬儀社で市指定の仕様で葬儀を行った場合、葬儀費用の一部を市が負担したことで、市民の葬儀費用の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市民葬事業	6,446 千円	1件当たりの費用負担額 葬儀を行う場合 20,000円 火葬のみを行う場合 10,000円
		利用件数 葬儀 290件 火葬のみ 41件

(27) 自治振興事業

地域の拠点施設となる自治会館等の建設や修繕に係る費用の一部を補助したことで、地域コミュニティの活発な活動に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
町内会等集会所建設費 助成事業	22,003 千円	新築 1件 エアコン取換工事 2件 外装・屋根塗装 1件 消防設備修繕 1件

(28) コミュニティ推進事業

朝霞市コミュニティ協議会が主催する市民まつりに補助金を交付したことで、ふるさと意識と地域コミュニティの醸成を図り、地域文化の創出に寄与することができました。また、市民まつりの鳴子踊りに参加する小学校及び中学校に対し、その費用の一部を補助したことで、本市の文化に親しみ、ふるさと意識を醸成し、もって児童及び生徒の健全な育成を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市民まつり助成事業	22,900 千円	開催日 平成29年8月4日～8月6日 イベント数 41(鳴子踊り、打上花火 他) 鳴子踊りチーム 94チーム 来場者数 約71万人
鳴子踊り参加促進 支援事業	1,600 千円	新規参加校 上限100万円(小学校1校) 継続参加校 上限 10万円(小学校1校・中学校5校)

(29) 市民活動支援ステーション運営事業

市民活動の啓発や参加促進を目的とした事業を実施するとともに、NPO法人の設立や事業に補助金を交付したことで、市民活動の活性化や、活動への参加意識の高揚を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市民活動団体 支援補助事業	341 千円	市民活動団体支援補助 NPO法人設立補助 3団体 市民活動事業補助 15団体
シニア活動センター事業	—	シニア世代地域デビュー支援セミナー(2回実施) 第1回 いきいきボランティア養成講座 実施日 平成29年11月9日 内容 ボランティアに関する基礎知識(講義) 市民活動団体による活動紹介(発表) 第2回 共に社会を想い、豊かな人生を送るために 実施日 平成30年3月10日 内容 第1部:NPO法人設立基礎講習会(講義) 第2部:地域デビューのすすめ(講義) 市民活動団体による活動紹介(発表) 参加者数 延べ 67人
市民活動啓発事業	—	市民活動パネル展(5回実施) 第1回 開催日 平成29年5月9日～5月23日 場所 東朝霞公民館 1階ロビー 第2回 開催日 平成29年5月23日～6月6日 場所 産業文化センター 2階ロビー 第3回 開催日 平成30年1月11日～1月25日 場所 根岸台市民センター 1階ロビー 第4回 開催日 平成30年1月25日～2月8日 場所 中央公民館 1階ロビー 第5回 開催日 平成30年2月8日～2月22日 場所 産業文化センター 2階ロビー あさか市民活動まつり(協働・パネル展開催) 開催日 平成30年1月27日 場所 中央公民館 学習室

(30) 多文化共生推進事業

通訳・翻訳、外国文化を紹介できる人を募集し、活動してもらうことで、市に居住する外国人の生活支援と、多文化共生の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
多文化推進サポーター制度の実施	26 千円	通訳サポーター登録者(10か国語) 延べ130人 翻訳サポーター登録者(11か国語) 延べ132人 文化交流サポーター登録者(26か国・地域) 延べ74人 通訳件数及び人数 11件 6人 文化交流件数及び人数 5件 3人

(31) 市民相談事業

弁護士による法律相談を実施したことで、市民生活における様々な法律的問題や悩みの解決について支援することができました。

事業名	事業費	概要
法律相談事業	3,880 千円	相談日 毎週 水・金曜日 相談件数 660件

(32) 消費生活相談事業

消費生活に関わる相談、苦情に対して助言やあっせんを行ったことで、消費者被害の未然防止や被害の救済を図ることができました。

事業名	事業費	概要
消費生活相談事業	6,477 千円	相談日 毎週 月～金曜日 相談件数 760件

(33) 消費生活啓発事業

消費者教室、通信講座、通話録音装置の貸与などを実施したことで、消費者被害の未然防止や消費生活における基礎的な知識の習得について支援することができました。

事業名	事業費	概要
啓発品の制作	346 千円	カレンダー2,000部、リーフレット2,000部、マグネットシート500枚
消費者教室	35 千円	消費者教室 3回 参加者数 87人
消費生活共同通信講座(くらしを読むゼミナール)	299 千円	テキストの配布 平成29年8月～11月 受講者数 336人
消費生活パネル展	53 千円	第1回 開催日 平成29年 5月 9日～ 5月23日 場 所 産業文化センター2階ロビー 第2回 開催日 平成29年 5月23日～ 6月 6日 場 所 東朝霞公民館1階ロビー 第3回 開催日 平成29年11月14日～12月19日 場 所 浜崎老人福祉センター2階浴室前 第4回 開催日 平成29年11月14日～12月19日 場 所 溝沼老人福祉センター1階通路 第5回 開催日 平成30年 1月11日～ 1月25日 場 所 中央公民館1階ロビー 第6回 開催日 平成30年 1月25日～ 2月 8日 場 所 産業文化センター2階ロビー 第7回 開催日 平成30年 2月 8日～ 2月22日 場 所 根岸台市民センター1階ロビー
悪質電話被害対策機器貸与事業	1,386 千円	通話録音装置貸与件数 51件

(34) 市民会館施設耐震化事業

平成30年6月末に工事が完成した市民会館の耐震補強工事を進めることができました。

事業名	事業費	概要
市民会館耐震化事業	309,720 千円	市民会館耐震補強等工事を施工（平成29年6月27日～平成30年5月31日）

(35) コミュニティセンター施設改修事業

ホール照明設備等の改修工事を実施したことで、利用者が安心して、快適に活動できる場を提供することができました。

事業名	事業費	概要
ホール照明設備改修工事	47,520 千円	コミュニティセンターホール照明設備改修工事 工事期間 平成29年10月20日～平成30年3月23日
集会室等照明設備改修工事	4,527 千円	コミュニティセンター集会室等照明設備改修工事 工事期間 平成30年 2月 5日～3月16日

(36) 朝霞駅前出張所窓口事業

旅券(パスポート)の申請受付・交付事務を実施したことで、市民の利便性向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
旅券(パスポート)の申請受付・交付事業	67,864 千円	申請 月～金曜日(午前9時～午後4時30分) 交付 日～金曜日(午前9時～午後4時30分、木曜日は午後7時30分まで) 申請件数 5,571件

第03款 民生費

(1) 民生委員児童委員活動事業

民生委員児童委員の活動を支援したことで、地域福祉の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
民生委員児童委員活動事業	22,839 千円	民生委員活動費交付金 150人 民生委員児童委員協議会運営費 地区民生委員児童委員協議会運営費 6地区 活動旅費

(2) 社会福祉増進事業

市内民間団体に補助金を交付したことで、地域における健康づくりや生きがいがづくりなど、保健福祉活動の振興を図ることができました。

事業名	事業費	概要
地域保健福祉活動振興事業	1,700 千円	交付団体数 20団体

(3) 朝霞地区福祉会負担事業

施設運営に要する経費を、施設を利用する朝霞市、志木市、和光市で負担したことで、適切な運営を行うことができました。

事業名	事業費	概要
朝霞地区福祉会負担金	22,264 千円	みつばすみれ学園（児童発達支援センター） 朝霞市在住の通所者数 延べ 3,881人 相談支援センター 朝霞市在住の登録者数 88人 すずらん(障害福祉サービス生活介護事業所) 朝霞市在住の通所者数 延べ 4,163人

(4) 障害者プラン・障害福祉計画推進事業

障害福祉施策の基本的な指針を定める第5次朝霞市障害者プラン(平成30年度～35年度)及び障害サービス等の見込量とその確保の方策等を定める第5期朝霞市障害福祉計画(平成30年度～32年度)を策定しました。また、障害者プラン推進委員会及び障害者自立支援協議会を開催し、障害福祉施策の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
障害者プラン・障害福祉計画推進事業	5,047 千円	障害者プラン推進委員会の開催 5回 障害者自立支援協議会の開催 5回(うち専門部会2回) 市民アンケート、障害福祉サービス事業所及び関係団体ヒアリング、パブリックコメントの実施

(5) 障害者医療・手当給付事業

重度の心身障害のある人に対し、各種保険制度による一部負担金の支給を行ったことで、医療費の負担軽減が図られるとともに、在宅で重度の心身障害のある人に対し、手当等を支給したことで、経済的な支援を行うことができました。

事業名	事業費	概要
育成医療負担事業	1,774 千円	受給者証交付者数 23人 支給件数 延べ 70件
重度心身障害者医療費支給事業	221,683 千円	受給者証交付者数 2,022人 支給件数 延べ 53,404件
精神障害者通院医療費助成事業	7,025 千円	受給者証交付者数 536人 支給件数 延べ 1,205件
難病患者見舞金支給事業	15,480 千円	支給者数 774人
在宅重度心身障害者手当支給事業	174,312 千円	支給件数 延べ 21,789件

(6) 障害福祉助成事業

障害のある人が自立した生活を営むことができるよう支援をしたことで、障害福祉サービスの向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
身体障害者等診断書料助成事業	1,131 千円	支給者数 247人
難聴児補聴器購入費助成事業	154 千円	支給者数 2人
福祉タクシー利用料金助成事業	7,515 千円	交付者数 648人 ・利用券利用枚数 8,601枚
心身障害者自動車燃料費助成事業	13,691 千円	支給者数 955人
心身障害者バス・鉄道共通カード助成事業	11,317 千円	支給者数 805人

(7) 障害者生活支援事業

障害者総合支援法で規定する障害福祉サービスの利用に係る自立支援給付の事業を実施したことで、障害のある人が自立した生活を営むことができるよう寄与することができました。

事業名	事業費	概要
障害者緊急通報システム事業	804 千円	設置件数 34件
障害者配食サービス事業	269 千円	利用者数 8人 利用食数 延べ 1,339食
介護給付・訓練等事業	1,532,993 千円	主な障害福祉サービス ・生活介護 利用者数 延べ 1,880人 ・居宅介護 利用者数 延べ 1,670人 ・施設入所支援 利用者数 延べ 996人 ・就労継続支援B型 利用者数 延べ 1,557人 ・短期入所 利用者数 延べ 305人 ・児童発達支援 利用者数 延べ 1,587人 ・放課後等デイサービス 利用者数 延べ 2,181人
日常生活用具給付事業	19,873 千円	給付件数 延べ 1,690件

(8) 障害者施設等運営支援事業

障害福祉サービスを提供したことや、各施設に対して補助金を支給したことで、障害のある人が円滑な日常生活を送り、社会との交流促進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
障害福祉事業	242,385 千円	対象施設 2施設 はあとびあ、障害者ふれあいセンター 朝霞市在住の利用者数 延べ 23,958人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
障害者相談事業	40,552 千円	対象施設 2施設 はあとびあ、障害者ふれあいセンター 朝霞市在住の登録者数 646人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
障害者就労支援事業	23,854 千円	対象施設 はあとびあ 朝霞市在住の利用者数 延べ 1,912人 登録者数 42人 就職者数 41人 指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会
地域活動支援事業	55,059 千円	対象施設 5施設 つばき工房、れすと、ぱれっと、オリーブ なかよしかふえ 朝霞市在住の利用者数 延べ 5,429人
生活ホーム補助事業	4,635 千円	対象施設 朝霞青年寮 朝霞市在住の利用者数 延べ 60人

(9) 経済対策臨時福祉給付金給付事業

消費税率の引き上げに伴い、低所得者に対し、臨時福祉給付金を給付したことで、経済的な支援をすることができました。

事業名	事業費	概要
経済対策臨時福祉給付金給付事業	234,834 千円	対象者数 14,257人 給付額 15,000円(1人当たり)

(10) 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進事業

アンケート調査及びパブリックコメント等による市民の意見を踏まえ、高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進会議において審議・検討を行い、高齢者福祉施策及び地域包括ケアシステムの一層の充実を図るため、第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画（平成30年度～平成32年度）を策定しました。

事業名	事業費	概要
高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進事業	2,740 千円	委員数 17人 会議の開催 7回 パブリックコメントの実施 平成29年12月25日～平成30年1月23日

(11) 介護保険利用者負担軽減対策補助事業

介護保険サービスの費用負担軽減対策を実施したことで、利用者の負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
介護保険利用者負担軽減対策補助事業	79,330 千円	対象者 介護保険利用者負担段階 第1段階～第3段階の人 利用件数 延べ 17,693件

(12) 自立生活支援事業

在宅福祉サービスを提供したことで、高齢者が在宅で自立した生活を営むことに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
生活支援員派遣事業	1,142 千円	対象者 要介護認定非該当者、要支援・要介護者 利用者数 16人
寝具類乾燥車派遣事業	1,089 千円	対象者 ねたきりなどで、介護者がいない住民税非課税の高齢者 利用者数 38人 派遣回数 420回
移送サービス事業	10,196 千円	対象者 移送用車両を利用しなければ移送困難な要介護者 登録者数 330人
高齢者補聴器購入費補助事業	140 千円	対象者 日常生活に支障があり、医師により補聴器の使用が必要と認められた世帯非課税高齢者(聴覚障害による手帳を所持していない人) 支給者数 7人
ねたきり老人等手当支給事業	12,160 千円	対象者 ねたきりや重度の認知症高齢者 支給者数 132人 支給月数 延べ 1,216月
入浴助成事業	593 千円	対象者 ひとり暮らし又は高齢者世帯で、自宅に入浴設備の無い高齢者 利用者数 29人 利用回数 延べ 1,312回
高齢者バス・鉄道共通カード給付事業	30,438 千円	対象者 年度内において70歳以上の高齢者 交付内容 70歳到達者は3,000円分のバス・鉄道共通カードを交付 継続者(前年度交付者)には2,000円分を振り込み カード交付者数 1,615人 継続者数 11,773人

(13) 家族介護支援事業

要介護高齢者やその家族を援助したことで、経済的・精神的な負担等の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
紙おむつ支給事業	8,267 千円	対象者 ねたきりで住民税非課税の高齢者 利用者数 230人 利用回数 延べ 1,819回

(14) 安心見守り支援事業

ひとり暮らし等高齢者の安否確認などを行ったことで、住み慣れた自宅で安心して生活を送るための支援をすることができました。

事業名	事業費	概要
高齢者緊急通報システム事業	4,107 千円	対象者 ひとり暮らし又は高齢者世帯などで、慢性的な疾患を有する世帯 利用者数 176人
高齢者安心見守り通報システム事業	5,033 千円	対象者 日常生活に不安を有する高齢者世帯 利用者数 320人
配食サービス事業	10,965 千円	対象者 自ら食事の支度をするのが困難なひとり暮らし又は高齢者世帯 利用者数 403人 利用食数 延べ 54,825食
乳酸飲料配付事業	167 千円	対象者 高齢者サービス及び介護サービスを利用していない75歳以上のひとり暮らし又は高齢者世帯 利用者数 37人 利用本数 延べ 3,886本

(15) 生きがい活動支援事業

老人クラブ育成事業等を実施したことで、高齢者の社会参加を促進することができました。

事業名	事業費	概要
老人クラブ育成事業	1,765 千円	60歳以上の高齢者30人以上で構成する老人クラブに補助金を交付 該当クラブ数 25クラブ 該当者数 1,072人
生きがい活動支援通所事業	4,954 千円	一定の要件を満たしたボランティア団体などが、要援護高齢者の通所事業を行う場合の事業費の一部を補助 事業箇所数 3か所

(16) 住宅支援事業

家具転倒防止器具等設置費補助事業を実施したことで、住み慣れた自宅で安心して生活を送ることに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
家具転倒防止器具等設置費補助事業	30 千円	対象者 65歳以上の人のみで構成されている高齢者世帯と障害のある人のみで構成されている世帯又は障害のある人と高齢者のみで構成されている世帯 利用世帯数 3世帯 補助金額 10,000円(1世帯当たり)

(17) 敬老事業

敬老祝金給付事業等を実施したことで、長寿を祝福し住民福祉の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
敬老祝金給付事業	15,711 千円	対象者 77歳、88歳、99歳、100歳の人 対象者数 1,521人
長寿を祝う会	2,024 千円	対象者 77歳、80歳、88歳、90歳、99歳、100歳の人 対象者数 2,875人 1部 記念式典 市民団体による舞踊 東洋大学アカペラサークルによる合唱 2部 演芸 桂米助による落語 当日参加者 77歳 275人 80歳 243人 88歳 44人 90歳 23人 99歳 1人 100歳 2人
長寿の祝状	124 千円	対象者 市内在住の90歳以上の高齢者 対象者数 1,113人 長寿を祝う内容の手紙の発送

(18) 特別養護老人ホーム管理運営事業

特別養護老人ホームの運営を指定管理により実施したことで、要支援・要介護高齢者に介護保険法に規定するサービスを提供することができました。また、施設整備等を実施したことで、施設利用者の安全で快適な生活に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
特別養護老人ホーム 朝光苑運営事業	46,052 千円	特別養護老人ホーム(定員75人) 対象者 要介護者 入所者数 延べ 24,328人 ショートステイ(14床) 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ 3,835人 デイサービス(定員25人) 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ 6,294人 開所日数 298日 居宅介護支援事業者 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ 820人
朝光苑施設改修工事	7,830 千円	朝光苑新館屋根改修工事 新館屋根の防水・トタン屋根塗装

(19) 児童相談事業

保健師、助産師、保育士、ホームヘルパー等の支援員が家庭訪問し、養育に関する指導及び助言をしたことで、児童の健全な養育環境の確保を図ることができました。また、家庭児童相談員が、子育て中の保護者や子ども自身、地域の方々から、様々な問題や心配ごとについて相談を受けたことで、相談者の問題の解決や軽減に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
養育支援訪問事業	146 千円	利用者数 2人 利用日数 19日(助産師7日)
家庭児童相談員事業	3,930 千円	相談日数 244日 相談件数 711件

(20) こども医療費支給事業

子どもに対する医療費の一部を助成したことで、子育て世帯への経済的支援とともに、子どもの保健の向上と福祉の増進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要							
こども医療費支給事業	577,785 千円	対 象 者 入院：0歳～18歳年度末 通院：0歳～中学 3年生							
		年齢	登録数 (人)	支給件数 (件)	内訳		支給額 (千円)	内訳	
					入院分 (件)	通院分 (件)		入院分 (千円)	通院分 (千円)
		0歳児	1,316	25,942	604	25,338	56,225	16,427	39,798
		1歳児	1,375	32,840	169	32,671	50,966	6,407	44,559
		2歳児	1,302	26,707	89	26,618	37,068	3,287	33,781
		3歳児	1,353	26,273	75	26,198	35,277	2,835	32,442
		4歳児	1,261	25,140	62	25,078	35,973	2,377	33,596
		5歳児	1,267	23,769	71	23,698	34,750	2,071	32,679
		6歳児	1,232	21,766	33	21,733	35,453	1,421	34,032
		7歳児	1,194	18,216	23	18,193	35,767	1,217	34,550
		8歳児	1,128	17,659	28	17,631	35,444	1,591	33,853
		9歳児	1,182	17,343	40	17,303	35,568	2,227	33,341
		10歳児	1,187	15,336	16	15,320	31,225	731	30,494
		11歳児	1,161	13,846	19	13,827	29,066	764	28,302
		12歳児	1,065	13,014	14	13,000	27,099	678	26,421
		13歳児	1,158	12,156	20	12,136	26,387	919	25,468
		14歳児	1,065	11,863	18	11,845	26,207	911	25,296
		15歳児	1,123	5,864	18	5,846	13,402	796	12,606
		16歳児	1,126	30	30	0	1,306	1,306	0
		17歳児	1,119	12	12	0	512	512	0
		18歳児	999	8	8	0	394	394	0
		合計	22,613	307,784	1,349	306,435	548,089	46,871	501,218

(21) ひとり親家庭支援事業

ひとり親家庭等に対して医療費の一部を助成したことで、経済的な支援とともに、ひとり親家庭等の保健の向上と福祉の増進に寄与することができました。また、小学校に入学を予定している父子家庭の父及び母子家庭の母に入学準備に必要な経費の一部を支給したことで、ひとり親家庭等の生活の安定を自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
ひとり親家庭支援事業	50,374 千円	【ひとり親家庭等医療】 対 象 者 医療保険に加入している母子、父子、養育者家庭の18歳になった年度内までの児童とその母、父、養育者 対象者数 1,661人(内訳 児童 991人、父母等 670人) 支給件数 19,858件(内訳 児童 10,241件、父母等 9,617件) 【ひとり親家庭児童就学支度金】 支給要件 ・小学校に入学を予定している父子家庭の父及び母子家庭の母 ・市町村民税が非課税世帯 ・生活保護受給中でないこと 支 給 額 8,000円(児童1人当たり) 支給者数 21人(父子家庭 0人、母子家庭 21人)

(22) 児童館管理運営事業

子どもの居場所づくり、健全育成の場として、各種事業を実施したことで、子どもが安全に遊べる機会を提供することができました。

事業名	事業費	概要
児童館管理運営事業	287,851 千円	【きたはら児童館】 工作事業43回、幼児事業286回、児童事業169回 幼児・児童事業20回、交流事業5回、季節事業28回 大事業(春・夏・クリスマス会)3回、大会2回、館外事業4回 合同事業14回、ボランティア事業5回
		【はまさき児童館】 工作事業19回、幼児事業96回、児童事業37回 幼児・児童事業297回、交流事業5回、季節事業22回 大事業(春・夏・クリスマス会)3回、調理事業3回、合同事業14回 ボランティア事業8回
		【みぞぬま児童館】 工作事業33回、幼児事業246回、児童事業280回 幼児・児童事業76回、交流事業26回、季節事業18回 大事業(春・夏・クリスマス会)3回、調理事業2回 館外事業2回、合同事業14回、ボランティア事業12回
		【ねぎしだい児童館】 工作事業107回、幼児事業290回、児童事業326回 幼児・児童事業58回、交流事業2回、季節事業28回 大事業(春・夏・クリスマス会)3回、大会6回、調理事業4回 館外事業6回、合同事業14回、ボランティア事業1回
		【ひざおり児童館】 工作事業27回、幼児事業236回、児童事業238回 幼児・児童事業14回、交流事業5回、季節事業56回 大事業(春・夏・クリスマス会)4回、大会2回 調理事業6回、館外事業2回、合同事業14回

(23) 児童館建設事業

本町2丁目に、本町・栄町地域を対象とする市内6館目の児童館を建設するための建物の設計（基本・実施設計）業務が完了しました。

事業名	事業費	概要
児童館建設事業	23,145 千円	履行期間 平成29年3月3日～平成30年2月28日 建設場所 朝霞市本町2丁目3番地内 敷地面積 366.96㎡ 建物構造 鉄筋コンクリート造 建物規模 地上4階・地下1階建 建築面積 240.55㎡ 延床面積 966.55㎡ 竣 工 平成31年度（平成31年10月開館予定）

(24) 保育園運営事業

公設保育園11園のうち9園を市の直営、2園を民間事業者への委託で運営を行いました。保育に関する取組として、病気等により家庭での保育が一時的に困難な場合、児童を預かる一時的保育事業を行いました。また、公設保育園に在園している障害のある児童に、安全で健やかに生活できるよう心理相談員等による巡回相談を実施したほか、災害情報や不審者情報などを保護者にメールで配信するサービスを開始するなど、良好な保育サービスを提供することができました。

事業名	事業費	概要			
保育園運営事業	840,821 千円	管理運営	保育園名	定員	入園者数 (平成29年4月時点)
		公設公営	浜崎保育園	70人	77人
			東朝霞保育園	81人	91人
			溝沼保育園	150人	155人
			本町保育園	90人	95人
			根岸台保育園	90人	93人
			北朝霞保育園	121人	112人
			栄町保育園	77人	85人
			泉水保育園	74人	83人
			さくら保育園	100人	113人
		公設民営	宮戸保育園	103人	99人
			仲町保育園	100人	100人
合 計			1,056人	1,103人	
運営委託先 宮戸保育園 株式会社ベネッセスタイルケア 仲町保育園 株式会社こどもの森					
一時的保育事業	—	実 施 園 東朝霞保育園、さくら保育園			
		対 象 者 家庭での保育が困難な満1歳以上で小学校入学前の児童			
		・非定型保育サービス			
		内 容 1か月の勤務時間が64時間未満の仕事、職業訓練、就学 などで、断続的に家庭での保育が困難な場合			
		利用者数 延べ 980人			
		・緊急保育サービス			
内 容 保護者の病気、出産、災害、冠婚葬祭などにより、 緊急・一時的に家庭での保育が困難な場合					
利用者数 延べ 289人					
・リフレッシュサービス					
内 容 保護者の育児疲れ解消等の私的な理由その他の事由 により、一時的に保育が必要となる場合					
利用者数 延べ 369人					
育成保育事業	—	実 施 園 公設保育園11園、民設保育園10園 対象児童数 公設保育園43人、民設保育園15人			
公営保育園メール配信 サービス事業	266 千円	実 施 園 公営保育園 9園 登録児童数 902人			

(25) 子育て支援センター運営事業

子育てに対する相談・指導や子どもの遊び場・イベントなどの情報提供を行うほか、子育てサークルの支援などを実施したことで、親の不安が解消し、安心した子育てができるように寄与することができました。

事業名	事業費	概要			
子育て支援センター事業	11,207 千円	実施場所	さくら子育て支援センター、きたはら子育て支援センター		
		来所者数	保護者 14,498人	児童 16,378人	
		相談者数	136人		
		電話相談件数	60件		

(26) 子ども・子育て支援事業

保育必要量の認定区分、定員等に応じて、施設運営に必要な費用を交付したことで、良好な保育サービスを提供することができました。

事業名	事業費	概要			
子ども・子育て 支援事業	2,922,796 千円	管理運営	保育園名	定員	入園者数 (平成29年4月時点)
		民設民営	大山保育園	60人	64人
			朝霞しらこぼと保育園	50人	59人
			滝の根保育園	150人	143人
			あさかたんぼぼ保育園	60人	66人
			さわらび保育園	40人	45人
			朝霞どろんこ保育園	90人	95人
			ゆりの木保育園	45人	51人
			太陽と大地の保育園	60人	61人
			朝霞ゆりかご保育園	48人	66人
			いずみばし保育園	60人	67人
			ひまわり保育園	60人	90人
			朝霞ひだまりの森保育園	50人	54人
			第二あさかたんぼぼ保育園	90人	87人
			三原どろんこ保育園	90人	93人
			あさしがおかアンジュ保育園	60人	69人
			仲町どろんこ保育園	90人	105人
			メリー★ポピンズKids朝霞ルーム	50人	49人
			メリー★ポピンズ朝霞台ルーム	32人	32人
			メリー★ポピンズKids北朝霞ルーム	62人	61人
			駅前おれんじベビー保育園	20人	25人
			仲町エンゼル保育室	40人	40人
			白百合園	66人	48人
			朝霞にじいろ保育園	50人	34人
			つくし保育園	90人	52人
			北原保育園	60人	38人
			おれんじゆめ保育園	60人	33人
			合 計	1,633人	1,627人

(27) 民間社会福祉施設整備補助事業

平成29年度の待機児童等の状況を受け、平成29年8月に策定した「待機児童緊急対策」の柱の一つである認可保育園の新設による定員の拡大について、認可保育園を3園新設したことで、217人の受入増加を図ることができました。このうち社会福祉法人が整備をした1園については、補助金を活用し整備を行いました。

事業名	事業費	概要			
民間社会福祉施設 整備補助事業	25,766 千円	民設民営	あさかだいアンジュ保育園		
			敷地面積	378.98㎡	
			構 造	鉄骨造	6階建ての1階から3階部分
			定 員	69人	
			住 所	朝霞市西原	

(28) 給食食材放射性物質測定事業

放射性物質測定を実施したことで、児童に安全・安心な保育園給食を提供することができました。

事業名	事業費	概要			
給食食材放射性物質 測定事業	3,746 千円	実施保育園数	31園		
		放射性物質の検出なし			

(29) ファミリーサポートセンター運営事業

育児の援助を受けたい人と、育児の援助ができる人が会員登録し、センターのアドバイザーが希望に合った会員を紹介するサポート業務を行ったことで、地域の子育ての支え合いを図ることができました。

事業名	事業費	概要
ファミリーサポートセンター運営事業	4,819 千円	会員数 ファミリー会員 1,132人 サポート会員 159人 両方会員 103人 合計 1,394人 活動回数 延べ 3,055回

(30) 家庭保育室支援事業

市内に住所を有し、朝霞市指定家庭保育室に入室している0歳児(生後8週間以上)から2歳児までの保護者に対して補助金を支給したことで、認可保育園保護者との負担の格差是正を図ることができました。また、施設に対しても補助金を交付したことで、施設の円滑な運営が行われ、良好な保育サービスが提供できました。

事業名	事業費	概要			
		施設名	入園者数 (平成29年 4月時点)	家庭保育室補助金 (円)	保護者負担軽減費 補助金(円)
家庭保育室支援事業	66,065 千円	三原学園	19人	8,510,100	8,715,000
		メリーポピンズ朝霞北口	9人	11,201,200	3,672,000
		メリーポピンズ北朝霞	10人	10,937,700	2,881,000
		さつき第二保育室	16人	5,468,646	4,597,000
		すくすく保育室	4人	2,634,780	2,384,000
		市外施設	1人	581,500	711,000
		合計	59人	39,333,926	22,960,000

(31) 子ども・子育て支援事業計画推進事業

朝霞市子ども・子育て会議における意見等を踏まえ、子ども・子育て支援施策を総合的かつ計画的に推進することができました。

事業名	事業費	概要
子ども・子育て支援事業計画推進事業	666 千円	委員数 24人 開催回数 4回 内容 子ども・子育て支援事業計画の見直し及び進捗管理 保育園の保育料の見直し及び利用定員の設定 放課後児童クラブ審査基準表の見直し

(32) 放課後児童クラブ運営事業

公設の放課後児童クラブの管理・運営を社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会に指定管理し、放課後等に保護者の就労等により、家庭が常時留守となっている児童へ必要な保育を行ったことで、児童の健全な育成を図ることができました。また、平成29年4月に放課後児童クラブを開所した民間事業者には運営費の補助を、平成30年4月に開所した民間事業者には整備費を補助することで、児童の受入れ枠を拡大しました。

事業名	事業費	概要		
放課後児童クラブ 運営事業	462,771 千円	クラブ名	定員	入所児童数 (平成29年4月時点)
		膝折放課後児童クラブ	130人	104人
		岡放課後児童クラブ	122人	137人
		浜崎放課後児童クラブ	148人	148人
		幸町放課後児童クラブ	98人	108人
		泉水放課後児童クラブ	125人	168人
		本町放課後児童クラブ	115人	134人
		朝志ヶ丘放課後児童クラブ	150人	167人
		栄町放課後児童クラブ	135人	193人
		根岸台放課後児童クラブ	80人	62人
		溝沼放課後児童クラブ	140人	114人
		合 計	1,243人	1,335人
		指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会		
放課後児童クラブ 運営費補助事業	22,751 千円	クラブ名	定員	入所児童数 (平成29年4月時点)
		本町アンジュクラブ	40人	40人
		たまみずきつづ栄町	40人	11人
		合 計	80人	51人
放課後児童クラブ 整備費補助事業	13,488 千円	あさかだいアンジュクラブ		
		住 所	朝霞市西原1-2-45-4F	
		面 積	227.29㎡	
		定 員	40人	
		さつき放課後児童クラブ		
		住 所	朝霞市本町2-4-25 T-BLD2階	
		面 積	94.02㎡	
		定 員	40人	
		キッズクラブさいか本町		
		住 所	朝霞市本町1-18-35 203号室	
面 積	85.94㎡			
定 員	40人			

(33) 障害児放課後児童クラブ管理運営事業

障害児放課後児童クラブの運営をNPO法人なかよしねっとに委託し、放課後や長期休業中の遊びや生活の場を提供したことで、児童の成長・発達を促すことができました。

事業名	事業費	概要		
障害児放課後児童クラブ管理運営事業	34,377 千円	対 象 者	市内の小・中学校及び県内の特別支援学校などに通学する 障害児	
		入所者数	11人	

(34) 私立幼稚園就園等助成事業

市内に住所を有し、私立幼稚園に在園している園児の入園料及び保育料を対象経費として補助したことで、保護者の経済的負担を軽減し私立幼稚園の教育振興を図ることができました。市内私立幼稚園8園の連合組織である東上地区私立幼稚園協会朝霞支部が行う職員等の研修の経費にも補助を行うことで、幼児教育の充実に資することができました。

事業名	事業費	概要			
		(平成29年5月時点)	定員	在園児数	朝霞市在住園児数
私立幼稚園就園等助成事業	251,611 千円	朝霞幼稚園	315人	230人	156人
		菩提樹の森幼稚園	350人	281人	239人
		さいか幼稚園	240人	237人	201人
		あさか台幼稚園	360人	390人	315人
		根岸幼稚園	210人	179人	159人
		朝霞花の木幼稚園	400人	282人	251人
		朝霞なかよし幼稚園	280人	273人	263人
		朝霞たちばな幼稚園	385人	434人	339人
		市内幼稚園合計	2,540人	2,306人	1,923人
		市外幼稚園(22園)			284人
		合計	2,540人	2,306人	2,207人

(35) 生活困窮者自立支援事業

中学生・高校生の子どもがいる生活困窮世帯等で、子どもとその保護者を対象に、学習、進学、子育ての相談などの学習支援事業を行ったことで、高校進学や居場所づくりなどを支援することができました。

事業名	事業費	概要
学習支援事業	8,845 千円	利用者数 20人(中学生15人、高校生4人、中学卒業未進学1人) 家庭訪問・面談 延べ 129回 学習教室 45回(毎週水曜日午後6時～午後8時、東朝霞公民館)

(36) 生活保護事業

資産や能力等すべてを活用してもなお生活に困窮する人に対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行ったことで、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長することができました。

事業名	事業費	概要
生活保護事業	3,576,124 千円	保護世帯数 1,464世帯 保護人員数 1,891人
		【扶助別内訳】
		生活費 1,086,530,089円
		住宅費 723,772,402円
		教育費 12,958,237円
		介護費 86,585,194円
		医療費 1,649,608,635円
		出産費 446,385円
		生業費 6,893,458円
		葬祭費 5,512,552円
		就労自立給付金 687,672円
		施設事務費 3,128,940円

(37) 後期高齢者医療健康診査事業

人間ドック検診や健康診査事業を実施したことで、後期高齢者の健康管理の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
人間ドック検診実施事業	17,583 千円	後期高齢者医療制度の被保険者を対象に、朝霞地区の医療機関で人間ドックを実施 受診者数 526人
健康診査実施事業	54,690 千円	広域連合との委託契約に基づき、後期高齢者医療制度の被保険者を対象に、朝霞地区の医療機関で健康診査を実施 受診者数 4,360人
人間ドック検診費補助金交付事業	876 千円	後期高齢者医療制度の被保険者を対象に、朝霞地区以外の医療機関で人間ドックを受診した場合に補助金を交付 交付者数 26人

第04款 衛生費

(1) 地域医療確保事業

不妊検査や特定不妊治療を行った夫婦に対し助成を実施したことで、子どもを望む夫婦の負担軽減を図り、少子化対策に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
早期不妊検査・治療助成費補助事業	3,245 千円	早期不妊検査助成費補助金 73件 早期不妊治療助成費補助金 18件

(2) あさか健康プラン21推進事業

あさか健康プラン21を推進したことで、市民一人ひとりが前向きに元気で生活することに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
あさか健康プラン21推進事業	4,867 千円	あさか健康プラン21講演会 参加者数 138人 健康まつり 参加者数 620人 健康マイレージ 参加者数 1,073人 黒目川健康ウォークラリー 参加人数 116人

(3) 育み支援バーチャルセンター事業

発達障害を含む発達につまずきのある子どもたちの早期発見、早期支援ととぎれのない総合的な支援を図る育み支援バーチャルセンター事業を実施したことで、多くの発達障害児者の地域生活支援に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	実施者数	対象者
育み支援バーチャルセンター事業	8,777 千円	巡回相談(保育園)	240人	保育園児、保育士
		巡回相談(幼稚園)	90人	幼稚園児、幼稚園教諭
		巡回相談(小・中学校)	68人	小・中学生 小・中学校教諭
		巡回相談報告会	98人	保育士、幼稚園教諭 小・中学校教諭
		発達相談	182人	発達が気になる児童及び保護者
		親子グループ指導等	326人	

(4) 妊婦一般健康診査等事業

妊婦一般健康診査を行ったことで、多くの妊婦の異常の早期発見と、適切な治療や保健指導が実施され、安心な出産に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	受診者数	対象者
妊婦一般健康診査事業	124,902 千円	一般健康診査14回 (問診及び診察、血圧・体重測定、 尿化学検査、血液検査・血液型、 梅毒血清反応検査、貧血・超音波)	延べ 16,653人	妊婦
		風疹ウイルス抗体検査	1,376人	
		B型肝炎抗原検査	1,377人	
		C型肝炎抗体検査	1,378人	
		子宮頸がん検診	1,305人	
		H I V抗体検査	1,371人	
		H T L - V 1	1,383人	
		クラミジア	1,277人	

(5) 乳幼児健康診査事業

乳幼児の健全な発育発達を図るため、乳幼児健康診査を行ったことで、疾病の早期発見及び育児支援に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	受診者数	対象者
乳幼児健康診査事業	19,659 千円	4か月児健康診査	1,339人	4か月児
		10か月児健康診査	1,353人	10か月児
		1歳6か月児健康診査	1,387人	1歳6か月児
		3歳児健康診査	1,349人	3歳児

(6) 母子訪問指導事業

育児上保健指導が必要と認める人に対して、保健師・助産師等による訪問指導を行ったことで、健康の保持増進を図ることができました。

事業名	事業費	事業内容等	実施件数	対象者
母子訪問指導事業	6,829 千円	新生児等訪問指導	1,030件	おおよそ生後1・2か月児とその産婦
		乳児家庭全戸訪問指導	189件	生後4か月児とその親
		乳幼児訪問指導	800件	乳幼児とその親
		未熟児訪問指導	29件	養育医療受給児とその親
		健診未受診児訪問指導	139件	健診未受診児

(7) 未熟児養育医療給付事業

入院を必要とする未熟児の医療費について、自己負担分を公費負担したことで、扶養義務者の負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
未熟児養育医療給付事業	12,123 千円	対象者 次のいずれかに該当する乳児(1歳未満) ①出生時の体重が2,000 g 以下 ②生活力が弱く、医師が入院養育を必要と認めた場合 給付件数 113件 (給付実人数 51人)

(8) 妊娠・出産包括支援事業

妊娠期から子育て期にわたる様々なニーズに対し総合的な相談支援を提供するワンストップ拠点施設として、平成29年10月に、保健センター内に子育て世代包括支援センターを開設しました。センターを開設したことで、全ての妊婦へ保健師等の専門職が面接を行い、必要に応じて支援プランを作成するなど、継続した支援の実施につながり、課題を解消することができました。また、退院直後の母子の心身のケアや育児サポート等を行うことで、不安の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	事業内容等	実施件数	対象者
子育て世代包括支援センター整備事業	1,730 千円	子育て世代包括支援センター設計・工事・備品購入	—	—
妊娠・出産包括支援事業	3,737 千円	来所者	831件	妊婦
		訪問	1件	
		支援プラン作成	96件	
		産後ケア	15件	退院後から生後4か月未満児と母親

(9) 予防接種事業

各種予防接種を実施したことで、感染症の感染及び発症予防、症状の軽減化を図ることができました。

事業名	事業費	種類		実施者数	対象者
各種予防接種事業	411,243 千円	B型肝炎	個別接種	4,082人	生後2か月～1歳に至るまで
		ヒブ	個別接種	5,373人	生後2か月～5歳に至るまで
		小児用肺炎球菌	個別接種	5,374人	生後2か月～5歳に至るまで
		四種混合	個別接種	5,353人	生後3か月～7歳6か月に至るまで
		不活化ポリオ	個別接種	59人	生後3か月～7歳6か月に至るまで
		B C G	個別接種	1,371人	1歳に至るまで
		麻しん風しん混合(第1期)	個別接種	1,348人	1歳～2歳に至るまで
		麻しん風しん混合(第2期)	個別接種	1,230人	平成23年4月2日～平成24年4月1日生
		麻しん	個別接種	0人	1歳～2歳に至るまで、又は
		風しん	個別接種	1人	平成23年4月2日～平成24年4月1日生
		水痘	個別接種	2,598人	1歳～3歳に至るまで
		日本脳炎(第1期)	個別接種	3,974人	生後6か月～7歳6か月に至るまで ※特例対象者は20歳未満
		日本脳炎(第2期)	個別接種	1,836人	9歳～13歳未満 ※特例対象者は20歳未満
		二種混合(第2期)	個別接種	981人	11歳～13歳未満
		ヒトパピローマウイルス	個別接種	6人	小学6年生～高校1年生相当
		高齢者インフルエンザ	個別接種	10,827人	65歳以上等
		高齢者肺炎球菌	個別接種	3,096人	65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳 等

(10) 健康危機対策事業

庁内対策委員会を開催するとともに、市民への啓発活動、必要衛生用品の準備等を行ったことで、感染症(新型インフルエンザ等)や熱中症などの発生・予防及び感染の拡大を防止するための対策を図ることができました。

事業名	事業費	概要
健康危機対策事業	428 千円	庁内対策委員会の開催 市民への感染症等に関する情報提供等の啓発活動 クールオアシスの設置や市民への熱中症に関する情報提供等の啓発活動 感染症対策用衛生用品の準備 災害時医療救護マネジメントセンター備品の整備

(11) 歯科保健事業

幼児及び成人に対して歯の健康診査、フッ化物塗布、保健指導、健康教育を実施したことで、虫歯予防や歯周病予防に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	受診者数	対象者
歯科保健事業	4,053 千円	成人歯科健康診査	468人	16歳以上の市民
		親子歯科健康診査	349人	5歳児とその保護者
		フッ化物塗布	1,148人	3歳児健康診査受診者

(12) 精神保健事業

精神障害者及びその家族に対し、相談や訪問指導等を行うことで、家族の病状理解につながるとともに、医療受診などを促し、適切に関係機関へつなげることができました。また、ゲートキーパー研修を実施したことで、更なる「こころの健康」への意識を高めるきっかけづくりになりました。

事業名	事業費	事業内容等	参加者数	対象者
精神保健事業	813 千円	精神保健相談事業 (電話・面接)	延べ 107人	精神障害者等
		訪問指導等	延べ 16人	
		自殺対策事業 (ゲートキーパー研修)	延べ 114人	庁内職員等
		自殺対策事業 (パンフレット配布)	—	市民等 3,500枚配布
		自殺対策事業 (こころの体温計)	—	市民等アクセス件数 17,475件

(13) がん検診事業

がん検診を実施したことで、がんの予防及び早期発見並びに早期治療に寄与することができました。また、乳がんグローブの配布をしたことで、自己検診の普及啓発を行うことができました。

事業名	事業費	がん検診の種類	受診者数	対象者
がん検診事業	216,259 千円	胃がん	6,042人	30歳以上
		子宮がん(頸部)	4,347人	20歳以上の女性
		子宮がん(体部)	531人	
		乳がん	4,696人 (乳がんグローブ 配布数3,241枚)	30歳以上の女性
		大腸がん	10,578人	30歳以上
		肺がん	10,742人	
		肺がん(喀痰)	387人	
		前立腺がん	3,860人	55歳以上の男性

(14) 成人健康診査事業

健康診査で、内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)の該当者・予備軍を抽出して保健指導を実施したことで、生活習慣を改善するための機会を提供することができました。

事業名	事業費	検査項目等	受診者数	対象者
成人健康診査事業	4,744 千円	成人健康診査(集団健診)	375人	30歳から39歳
		健康診査(個別健診)	269人	40歳以上の生活保護受給者
		保健指導	5人	受診者のうち保健指導該当者

(15) 骨粗しょう症予防事業

骨粗しょう症の予防検診・教室を実施し、早期発見とその予防法について、啓発活動を実施したことで、生活習慣を見直す機会を提供することができました。

事業名	事業費	検査項目等	受診者数	対象者
骨粗しょう症予防事業	1,777 千円	骨密度測定	963人	40、45、50、55、60、65、70歳女性 健康まつりにおいては16歳以上の人

(16) 保健センター施設耐震化事業

保健センターの耐震改修等工事の実施設計を完了したことで、平成30年12月末の工事完成を目指して、事業を進めることができました。

事業名	事業費	概要
保健センター施設耐震化事業	8,473 千円	耐震改修等工事の実施設計を完了

(17) 健康増進センター管理運営事業

健康増進センターの管理運営を行ったことで、市民の健康の維持・増進及び体力づくりを図ることができました。

事業名	事業費	概要
健康増進センター管理運営事業	171,571 千円	開所日数 331日
		入場人数 275,804人(1日平均 833人)
		利用内訳 プール 151,241人
		リフレッシュルーム 28,207人
		トレーニングルーム 96,356人

(18) 健康増進センター施設改修事業

健康増進センターの施設設備の改修を行ったことで、老朽化対策を図ることができました。

事業名	事業費	概要
健康増進センター施設改修事業	7,379 千円	非常予備発電設備等改修工事 排煙装置改修工事 プール塗装塗り替え工事 浴槽目地シーリング修繕工事

(19) 環境美化事業

市民の協力のもと、一斉清掃活動を実施したことで、きれいなまちづくりへの意識の高揚を図りました。

事業名	事業費	概要
きれいなまちづくり運動事業	4,477 千円	実施日 (春) 平成29年5月21日 (秋) 平成29年10月29日 参加団体数 (春) 78団体 (秋) 80団体 ごみの量 (春) 26.29t (秋) 4.24t 配布物 軍手 3,450ダース(春、秋分) ゴミ袋 42,783枚(春、秋分)

(20) 鳥獣・害虫管理事業

飼い主のいない猫の不妊・去勢手術を実施したことで、繁殖抑制効果により、公衆衛生の悪化の緩和に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費補助金事業	315 千円	補助額 上限5,000円 (1頭当たり) 補助頭数 63頭

(21) 地球温暖化対策推進事業

雨水の再利用を促進するために雨水貯留槽設置費の一部を助成したことで、適正な水資源の循環を図るとともに、雨水の流出を抑制することができました。

事業名	事業費	概要
雨水貯留槽設置費補助事業	79 千円	補助額 設置費用の1/2 上限(個人20,000円 管理組合100,000円) 補助件数 5件

(22) 再生可能エネルギー普及推進事業

環境への負荷が少ない太陽光発電システムを推進したことで、太陽光を利用した再生可能エネルギーの利用促進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
太陽光発電普及推進事業	4,367 千円	太陽光発電システム設置費補助金 1kW当たり 35,000円 上限(個人 100,000円 管理組合 500,000円) 補助件数 45件

(23) ごみ減量・リサイクル推進補助事業

資源物を回収する団体に地域リサイクル活動推進補助金を交付したことで、ごみの減量化及び再資源化の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
ごみ減量・リサイクル推進補助事業	13,741 千円	登録団体数 166団体(平成30年3月末現在) 補助額 8円/kg 回収実績 紙類 1,517,178kg 布類 113,719kg 金属類 54,381kg

(24) 可燃ごみ処理事業

クリーンセンターで発生する焼却灰等の放射性物質を測定したことで、市民の放射性物質汚染に対する不安を解消することができました。

事業名	事業費	概要
焼却灰等放射性物質測定事業	459 千円	ごみ焼却処理施設で発生する焼却灰・飛灰の放射性物質測定(毎月1回) 不燃物の放射性物質測定(年1回)

(25) 資源ごみ処理事業

ごみの減量化及び資源化を目的としてごみの分別収集に努めたことで、資源ごみのリサイクル推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
資源ごみ収集運搬事業	197,203 千円	収集回数 週1回 収集品目 プラスチック、びん、かん、ペットボトル、紙パック ダンボール、新聞、雑誌、布類 収集量 7,004,550kg

(26) ごみ処理施設建設事業

建設コンサルタントの支援により、平成34年度供用開始を目指し計画を進めていましたが、ごみ焼却処理施設の着工時期を3年程度延長することとしました。

事業名	事業費	概要
ごみ処理施設整備計画策定事業	14,882 千円	ごみ焼却処理施設更新計画策定等の委託 業務内容 PFI 等事業者選定アドバイザー業務 事業者募集書類案、契約書案、事業者選定基準案の検討

(27) リサイクルプラザ運営事業

不要になった物のリサイクル講座・教室、ごみの減量や環境に関する講演事業等を開催したことで、3Rについての意識啓発を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市民公開講座	189 千円	内 容 固形石けん作り、さき織り教室、布ぞうり作り こども講座、環境大学 等 全35回 参加者数 延べ 569人
リサイクルプラザ企画運営協議会	446 千円	内 容 総会 1回、臨時総会 1回、定例会 12回 参加者数 延べ 197人

(28) リサイクル家具類販売事業

家庭で不要になった家具類を引き取り、修理・再生して抽選販売したことで、ごみの減量や3Rについての意識啓発を図ることができました。

事業名	事業費	概要
リサイクル家具類収集展示販売事業	5,969 千円	家具収集 178件(355点) 家具持込 108件(172点) 家具販売 公開抽選会 12回 展示数 634点 販売数 561点 購入申込数 延べ 2,400件

第05款 労働費

(1) 内職相談事業

家庭外で働くことが困難な市民で内職を希望する人に対し、内職に関する相談及び内職あっせんを行うため、内職相談を実施したことで、17人に内職をあっせんすることができました。

事業名	事業費	概要
内職相談事業	711 千円	相談日 毎週火・金曜日 相談件数 209件 うち求職相談 206件 うち求人相談 3件

第06款 農林水産業費

(1) 市民農園事業

農地を借り上げ、市民農園として整備及び管理したことで、都市化の進む中で緑地として潤いのある環境づくりに資するとともに、市民が野菜等を栽培する場を提供でき、農業に対する理解を深めることができました。

事業名	事業費	概要
市民農園事業	4,185 千円	農園管理 8か所 594区画 既存農園整備工事 1,963㎡ 106区画

(2) 農業祭事業

農業祭を開催し、生産者間での農産物の品評をしたことで、農業技術や農産物の品質の改善が図られるとともに、農業者間や、消費者との交流を通して農業への理解を深めることができました。

事業名	事業費	概要
農業祭事業	900 千円	内 容 農産物品評会、短根人参品質改善増収共進会、表彰式典 農業情報の展示、都市間交流、農業団体模擬店等 来場者数 約6,500人

(3) 農業振興支援事業

農業生産高の中心的位置を占める短根人参・ほうれん草の出荷箱を購入した農業者に対して補助金を交付したことで、地場野菜の振興を図ることができました。

事業名	事業費	概要
地場野菜振興事業	2,159 千円	補助対象 短根人参・ほうれん草の出荷箱 補助率 購入価格の1/4以内 補助件数 114件

第07款 商工費

(1) 商工総務事務事業

ふるさと納税の運用について、ポータルサイトの利用、返礼品の充実、クレジットカード決済を導入したことで、ふるさと納税の寄附額を大幅に増収することができました。

事業名	事業費	概要
ふるさと納税事業	16,958 千円	寄附件数 1,224件 寄附額 40,285,000円

(2) 産業振興基本計画策定事業

産業施策を計画的かつ効率的に推進するための産業振興基本計画策定に向けて、平成29年度はアンケート調査を実施し、計画策定のための基礎データを収集することができました。また、産業振興基本計画策定委員会を開催し、計画の内容について検討を行いました。

事業名	事業費	概要
産業振興基本計画策定事業	6,226 千円	市内事業者や市民などへのアンケート調査を実施 策定委員会開催数 4回

(3) 中小企業融資支援事業

市内中小企業者に対し、事業資金の融資を行ったことで、商工業の振興及び経営の安定化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
中小企業融資支援事業	92,982 千円	貸付限度額 無担保無保証人特別資金融資 12,500,000円 中口融資 15,000,000円 (設備資金は20,000,000円) 融資件数 52件 融資実行額 290,960,000円

(4) 商工会支援事業

朝霞TMO構想認定推進事業者(商工会)に対し、構想事業実施に係る経費の一部を補助したことで、中心市街地の活性化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
中小小売商業高度化事業構想推進事業	5,500 千円	中小小売商業高度化事業構想推進事業費補助金 5,500,000円

(5) 商店会支援事業

商店会に対し、運営費用や街路灯に係る費用を助成するため補助金を交付したことで、地域商業の活性化を推進することができました。

事業名	事業費	概要
商店街活性化推進事業	4,021 千円	活性化推進事業補助金 交付団体数 6団体 街路灯維持管理補助金 交付団体数 10団体 施設整備事業補助金 交付団体数 2団体

(6) 個人住宅リフォーム資金補助事業

市内施工業者により個人住宅をリフォームする市民に対し、リフォーム資金を補助したことで、地域経済対策の一環として市内経済の活性化を促進することができました。

事業名	事業費	概要
個人住宅リフォーム資金補助事業	4,962 千円	補助率 対象工事費(税抜)の5%(上限50,000円) 交付件数 119件 工事費総額 176,357,902円(税込)

(7) シティ・セールスイベント事業

シティ・セールス朝霞ブランドの内容を刷新したことで、朝霞市の魅力を市内外にPRするとともに、ストリートライブや北朝霞どんぶり王選手権を開催することで、地域経済の活性化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
シティ・セールスイベント事業	1,133 千円	シティ・セールス朝霞ブランド検討委員会 開催数 3回 新規認定ブランド 2件 再認定ブランド 5件 ストリートライブ 出演者数 206組 観客数 2,709人 北朝霞どんぶり王選手権 出店数 22店舗 来場者数 26,000人

(8) 起業家育成支援事業

起業を目指す人に対する事業資金の融資を行うとともに、起業家育成相談や起業支援セミナーの実施により、本市で起業する人への支援を行うことで、産業活性化を促すことができました。

事業名	事業費	概要
起業家育成支援事業	1,522 千円	起業家育成資金融資制度 融資件数 1件 融資実行額 2,000,000円 起業家育成相談 件数 31件 起業支援セミナー 実施回数 3回(参加者31人) 図書館ビジネス支援サービス事業 利用者数 254人

第08款 土木費

(1) 建築物耐震化促進事業

耐震診断や耐震改修を実施する市内の既存建築物所有者に対し、補助金を交付したことで、地震による既存建築物の倒壊などの被害を防ぐ等、安全な建築物の整備を促進することができました。

事業名	事業費	概要
建築物耐震化促進事業	1,911 千円	対象 市内にある建築確認を取得した昭和56年5月31日以前に着工した建築物 耐震診断は、原則市内にある建築士事務所の建築士が診断したもの 耐震改修は、原則市内の建設業者が施工したもの 対象者 建築物の所有者又は管理を行う団体(管理組合など) 補助件数 耐震診断補助件数 戸建住宅 3件(うち補助金割増件数 3件) 耐震改修補助件数 戸建住宅 4件(うち補助金割増件数 4件)

(2) 道路改良事業・歩道整備事業・道路舗装事業

地域の実情にあった道路改良、歩道設置及び舗装改修工事を実施したことで、歩行者等が安全で円滑な通行ができる区間を増加することができました。

事業名	事業費	着工年月日	完成年月日	概要
市道15号線 道路改良工事	23,933 千円	28.11.16	29.9.29	工事延長 151.9m 幅員 12.0m
				函渠型側溝 239.0m
				車道舗装 1,047.0㎡
市道20号線 歩道築造工事	3,780 千円	29.6.29	29.9.29	工事延長 52.8m 幅員 1.9～2.9m
				地先境界ブロック据付工 52.8m
				透水性舗装工 113.7㎡
市道7号線 舗装改修工事	22,609 千円	29.12.14	30.2.28	工事延長 288.0m 幅員 7.95～9.55m
				切削オーバーレイ工（厚さ 5cm）3,630.0㎡
				区画線工 1式

(3) 黒目川桜並木管理事業

黒目川花まつりにあわせて、提灯や灯籠などを設置したことで、黒目川沿いに彩りを加えることができました。また、黒目川沿いの広場2か所に健康遊具を増設したことで、市民の憩いと健康づくりの場の充実を図ることができました。

事業名	事業費	概要
黒目川桜並木管理事業	5,175 千円	提灯等設置箇所 新高橋～東上線架橋の黒目川左岸、右岸 健康遊具（ツイスター）設置 2基

(4) 落橋防止対策事業

志木市が実施した宮戸橋の耐震補強工事の費用の一部を負担したことで、通行する市民の安全を確保することができました。

事業名	事業費	概要
宮戸橋耐震補強工事負担事業	38,508 千円	行政界に架かる宮戸橋の耐震補強工事を行うため、志木市との管理協定に基づき工事費用の1/2を負担

(5) 橋梁改修事業

市内の33橋について点検を行い、損傷及び変状を早期に発見したことで、安全な交通を確保するとともに、効率的な維持管理に必要な資料を作成することができました。

事業名	事業費	着手年月日	完了年月日	概要
橋点梁検定期業	16,006 千円	29.12.26	30.3.23	橋梁点検 33橋

(6) 市営住宅事業

住宅に困窮している低所得者、高齢者、また障害のある人等に対し、住宅を供給したことで、社会福祉の増進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
市営住宅事業	55,427 千円	市営仲町住宅(都市再生機構コンフォール東朝霞) 借上戸数 50戸(1DK27戸、2DK23戸)

(7) 都市計画総務事務事業

都市計画変更を行ったことで、周辺地域の活性化に寄与する土地利用の誘導を図ることができました。

事業名	事業費	概要
都市計画決定事業	188 千円	根岸台三丁目大規模工場跡地の用途地域等の都市計画変更

(8) 根岸台五丁目土地区画整理推進事業

土地区画整理組合に対し補助金を支出したことで、根岸台五丁目土地区画整理事業の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
根岸台五丁目土地区画整理推進事業	33,000 千円	地区面積 11.6ha 事業期間 平成9年1月28日～平成31年3月31日

(9) 観音通線整備事業

観音通線は、国道254号から朝霞駅前に結節する幹線道路であり、第四中学校、第八小学校の通学路の安全確保や、東京2020オリンピック・パラリンピックの競技会場へのメインルートとしても早急な整備が求められているため、工事や用地購入などを行ったことで、事業の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
観音通線整備事業	443,331 千円	延長 278m 幅員 16m 事業期間 平成26年9月3日～平成33年3月31日

(10) 公園施設改修事業

城山公園に健康遊具を設置し、黒目川沿いのウォーキング等と合わせた健康づくりの拠点として整備することで、市民の健康維持・増進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
城山公園健康遊具設置事業	9,882 千円	健康遊具 10基設置

(11) 基地跡地公園・シンボルロード整備事業

昨年度から引き続き、基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画の見直しを行ったことで、基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画〔改訂版〕（案）を作成することができました。

事業名	事業費	概要
基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画策定事業	6,870 千円	基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画〔改訂版〕（案）の策定

(12) 基地跡地暫定利用事業

朝霞の森においてプレーパークを開催したことで、子どもたちが自由に遊べる環境をつくることができました。

事業名	事業費	概要
冒険遊び場づくり事業	2,606 千円	プレーパーク開催日数 63日 参加者 延べ 9,086人(1日平均144人)

(13) 緑化推進事業

保護地区及び保護樹木の所有者へ奨励金を交付したことで、樹林・樹木を保全し、緑地の保全を図ることができました。

事業名	事業費	概要
緑化推進奨励事業	12,910 千円	保護地区数 27地区 保護樹木本数 100本

(14) 交通施策推進事業

駅ホームからの転落防止のため東武鉄道株式会社が行う朝霞駅ホームドア設置工事に対して、地元自治体として費用の一部を負担したことで、工事設計の完了に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
朝霞駅ホームドア設置費負担事業	2,500 千円	朝霞駅乗降客数 67,221人(1日当たり) ※平成28年度実績 事業期間 平成29年6月29日～平成32年3月31日 負担割合 事業者・国・地元自治体が1/3ずつ負担し、うち地元自治体分を市と県で1/2ずつ負担する。

(15) 市内循環バス運営事業

市内循環バスを運行したことで、路線バスが運行されていない地域に居住している人や通勤・通学者の交通手段の確保及び公共施設を利用する人の利便性向上を図ることができました。また、朝霞市内循環バス「わくわく号」の運行見直し方針に基づき、運行見直しを実施するとともに、内間木地域において、無料乗車可能な自家用車を運行する社会実験を行ったことにより、公共交通空白地区への対応を図りました。

事業名	事業費	概要
市内循環バス運営事業	94,619 千円	運行日数 363日 利用者数 393,437人 一日平均 1,084人 検討委員会開催回数 2回

(16) 交通安全施設事業

道路区画線及び道路反射鏡などの設置工事や清掃並びに歩道橋の修繕や清掃を実施したことで、交通事故防止を図ることができました。また、東日本旅客鉄道株式会社が実施した、武蔵野線浜崎跨線橋人道橋の定期点検費用の一部を負担したことで、通行する市民の安全を確保することができました。

事業名	事業費	概要
交通安全施設事業	15,734 千円	道路区画線(中央線・外側線等表示) 延長 7,685.7m 面積 221.6㎡ 道路反射鏡 12基 歩道橋点検 1か所

(17) 道路安心・安全緊急改良事業

市内の危険な交差点などにカラー舗装などを実施したことで、交通安全対策を図ることができました。平成29年度の工事をもって、計画されていた全ての箇所の対策を完了することができました。

事業名	事業費	概要
道路安心・安全緊急改良事業	449 千円	路面表示(文字表示、交差点マーク、カラー舗装等) 延長 362.2m 面積 20.34㎡ 実施箇所 3か所

第09款 消防費

(1) 消防団運営事業

消防団運営事業を実施したことで、消防団員の条例定数に対する充足率は99%と高いほか、消防ポンプ車や無線機等の消防団活動に支障をきたすことなく、維持管理することができました。

事業名	事業費	概要
消防団運営事業	1,582 千円	消防団員数 131人(平成29年4月1日現在) 新入団員被服、消防ポンプ車ホース分岐バルブ・媒介金具購入

(2) 消防団施設等整備事業

消防団本部を併設した消防団第5分団詰所の改築工事を実施したことで、消防団の活動環境を整備することができました。

事業名	事業費	概要
消防団詰所改築事業	96,541 千円	改築工事を実施

第10款 教育費

(1) ふれあい推進事業

中学校区における地域ぐるみの取組を行ったことで、学校・家庭・地域の交流をより深めることができました。

事業名	事業費	概要
ふれあい推進事業	1,250 千円	実施校 市内中学校区における5校(参加校は全小・中学校) 実施日 10月、11月の土曜日 参加者数 約8,220人(昨年度比約660人増) 内容 市内各小・中学校を会場に、小・中学校、高校、大学、町内会、自治体など、地域から集まった参加者が各中学校区ごとに特色のある取組を行い、交流を深める。

(2) 特色ある学校づくり支援事業

児童・生徒の学習指導や生徒指導等の支援及び特色ある学校づくりを支援するために、地域人材等を有効に活用したことで、きめ細かな支援を図ることができました。

事業名	事業費	概要
あさか・スクールサポーター配置事業	18,355 千円	実施期間 平成29年4月7日～平成30年3月26日 配置者数 小・中学校15校に17人配置 内 容 児童・生徒に対するきめ細かな教育指導の充実を図るために担任の補助として教科指導に従事
小学校低学年補助教員配置事業	29,296 千円	実施期間 平成29年4月7日～平成30年3月26日 配置者数 小学校10校に27人配置 内 容 低学年児童の学校生活へのスムーズな移行を支援し、学習の基礎基本や規律ある態度を育成するために、学級担任を補助
小学校理科支援員配置事業	634 千円	実施期間 平成29年5月1日～平成30年3月7日 配置者数 小学校10校に5人配置(1人につき2校担当) 活動状況 10校の3～6年生で延べ600時間 内 容 観察・実験等の実施の支援、準備・後片付け、計画立案の支援や教材開発の支援及び理科授業の進め方等の提案・助言

(3) 教育相談事業

いじめ・不登校等、児童・生徒の諸問題に対応するため、各中学校にさわやか相談員及びサポート相談員を配置したことで、学校・家庭・地域社会との連携や相談活動の充実を図ることができました。

事業名	事業費	概要
さわやか相談員配置事業	9,142 千円	配置者数 中学校5校に1人ずつ配置 勤務時間 1日6時間 年間210日 内 容 いじめ・不登校への対応に関すること 児童・生徒への相談・援助に関すること 教職員との連携に関すること 学校・家庭・地域社会との連携に関すること
サポート相談員配置事業	8,502 千円	配置者数 中学校5校に11人配置 勤務時間 1日4時間程度 年間200日 内 容 児童・生徒とのふれあいや活動を通しての相談・援助 地域の巡回、情報収集等に関すること 学校、家庭、地域社会との連携に関すること
いじめ問題対策事業	89 千円	朝霞市いじめ問題対策連絡協議会(1回実施) 小・中学校におけるいじめ問題の未然防止、早期発見、早期対応を図る 朝霞市いじめ問題専門委員会(1回実施) 小・中学校におけるいじめ防止等の対策を実効的に行うとともに、法 の規定に基づき、重大事態に係る事実関係を明確にするための調査及び報告を行う

(4) 日本語指導充実事業

帰国・外国人の児童・生徒が日本語を十分に理解し、支障なく日常生活を送ることができるよう、各学校からの要請に応じて、日本語の指導が必要な外国人児童・生徒に対して支援員を配置したことで、日本語の指導支援を図ることができました。

事業名	事業費	概要
日本語指導充実事業	2,895 千円	活動期間 学校長の計画のもとに、教育委員会が決定 活動時間 1日2時間、年間35～70回の支援 内 容 児童・生徒への日本語指導、学習指導等の通訳 児童・生徒の学級担任及び保護者に対する助言、援助

(5) 国際理解教育事業

国際化進展に伴う本市の英語及び国際理解教育充実のために、英語指導助手を市内の小・中学校に派遣し、英語活動を通して英語に親しませることで、児童の国際感覚及び生徒の実践的なコミュニケーション能力の育成を図ることができました。

事業名	事業費	概要
英語指導助手派遣事業	42,000 千円	派遣者数 小学校10校を5人の小学校専任外国人講師が訪問 中学校5校を5人の中学校英語指導助手が訪問 内 容 小学校外国語活動及び国際理解教育活動における指導支援 中学校英語の授業での担当教員とのチーム・ティーチング

(6) 特別支援教育事業

各小・中学校において、支援員を配置したことで、通常学級における障害のある児童・生徒の学校生活の支援を図ることができました。また、第五小学校に「きこえとことばの教室」を開設したことで、発音に誤りがあったり、言葉がつかえてしまったり、聞き取りにくさがある児童に対して適切な指導を実施することができました。

事業名	事業費	概要
通常学級における障害のある児童・生徒支援員活用事業	12,095 千円	実施校 小学校10校、中学校5校 実施回数 3,301回 内 容 通常学級における障害のある児童・生徒の介助及び支援
きこえとことばの教室開設事業	—	第五小学校に難聴・言語障害通級指導教室を開設

(7) 入学準備金・奨学金貸付事業

入学準備金の貸付対象を、小・中学校の入学準備金まで拡大したことに加え、奨学金の制度改正を行い、保証人の要件を緩和したことで、経済的な理由で就学が困難な世帯に対し、教育の機会均等の充実を図ることができました。

事業名	事業費	概要
入学準備金貸付及び奨学金貸与事業	15,777 千円	入学準備金 大学等 8件 5,600千円 私立高校 4件 1,800千円 公立高校 5件 1,000千円 小・中学校 14件 1,370千円 奨学金 大学等 24件 5,760千円 高校 2件 240千円

(8) 小・中学校施設改修事業

老朽化した施設や設備の維持改修のほか、第二小学校の校庭芝生化工事や、第三中学校の屋内運動場スロープ設置工事などを実施したことで、児童・生徒が安全・安心で快適な教育環境において学校生活を送ることができました。また、第一小学校、第二小学校及び第七小学校の3校で、体育館エアコン整備工事の実施設計を完了したことで、工事完成を目指して事業を進めることができました。

事業名	事業費	概要
小学校施設改修工事	61,253 千円	実施件数 70件 ・校舎改修工事 44件 第三小普通教室児童用ロッカー改修工事、第五小きこえとことばの教室整備工事、他 ・体育施設整備工事 13件 第二小体育館屋根塗装改修工事、第六小学校プール槽補修工事、他 ・屋外環境整備工事 13件 第一小校庭雨水流出対策工事、第二小校庭芝生化工事、他
中学校施設改修工事	41,961 千円	実施件数 30件 ・校舎改修工事 12件 第三中普通教室生徒用ロッカー改修工事、他 ・体育施設整備工事 9件 第四中学校体育館屋根塗装改修工事、他 ・屋外環境整備工事 9件 第三中屋内運動場スロープ設置工事、他
小学校屋内運動場 空気調和設備整備事業	5,411 千円	体育館に設置するエアコン及び非常用発電設備の実施設計を完了

(9) 小・中学校教育振興事業

小学校5年生及び中学校2年生(第五中学校は1年生)を対象とした林間学校における、バス借上料の全額を市が負担したことで、保護者の負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
校外学習費用補助事業	17,727 千円	小学校10校 バス34台 行き先 長野県佐久市方面(第十小学校は福島県猪苗代町方面) 中学校 5校 バス28台 行き先 新潟県塩沢スキー場(第二中学校は長野県菅平スキー場)

(10) 小・中学校教材教具整備事業

小・中学校副読本などを無料配布したことで、効率的で充実した授業を実施することができました。

事業名	事業費	概要
小・中学校副読本等 無料配付事業	12,881 千円	小学校3年生 社会科副読本「あさか」 小学校4年生 社会科副読本「朝霞」 小学校3年生 社会科白地図、色地図 小学校4年生 社会科白地図、色地図 小・中学校(全児童・生徒) 道徳副読本 中学校1年生 体育補助教材

(11) 小学校特別支援学級事業

特別に支援を必要とする児童のために、第一小学校に特別支援学級を開設したことで、学校生活の支援と充実した授業を実施することができました。

事業名	事業費	概要
第一小学校特別 支援学級開設事業	1,709 千円	特別支援学級における学習に必要な教材の購入 特別支援学級運営及び担任を補助するために、一般職非常勤職員2人を配置

(12) 小・中学校教育扶助事業

経済的理由によって就学困難と認められる児童・生徒の保護者に対し、就学に必要な費用を援助したことで、教育の機会均等に寄与することができました。平成29年度においては、新入学児童・生徒学用品費の支給額を増額するとともに、体育実技用具費として柔道着代を新たに追加しました。また、新入学児童・生徒学用品費について、希望者には入学前に支給できるように制度改正したことで、学用品購入時期に合わせて支給することができました。

事業名	事業費	概要
小・中学校教育扶助事業	100,690 千円	小学校援助者数 827人 援助額計 50,567千円 (うち入学前支給者 54人 援助額計 2,192千円) 中学校援助者数 543人 援助額計 50,123千円 (うち入学前支給者 123人 援助額計 5,830千円)

(13) 学校給食運営事業

第四小学校自校給食室において、平成29年9月(2学期)から学校給食調理業務の一部について民間委託を実施したことで、効率的な給食運営を図るとともに今までと変わらない安心で安全な学校給食の提供をすることができました。

事業名	事業費	概要
第四小学校給食調理等業務委託事業	14,908 千円	給食調理業務の一部業務(給食調理、洗浄等)を民間事業者へ委託 委託給食実施日数 119日

(14) 給食食材放射性物質測定事業

給食実施日等に1食分の食材の放射性物質測定及び根菜類等2品目程度の個別測定を行ったことで、児童・生徒に、より一層安全安心な学校給食を提供することができました。

事業名	事業費	概要
給食食材放射性物質測定事業	2,227 千円	実施箇所 学校給食センター、第四、第五小学校自校給食室

(15) 浜崎学校給食センター施設改修事業

平成29年度から平成30年度の継続事業で、老朽化が進んでいる浜崎学校給食センターの施設改修工事を実施しています。平成29年度は実施設計を行い、計画どおりに事業を進めることができました。

事業名	事業費	概要
浜崎学校給食センター施設改修事業	9,554 千円	施設改修工事の実施設計を完了

(16) 生涯学習啓発推進事業

生涯学習を推進するため、情報誌の発行、生涯学習体験教室、市民企画講座の支援、子ども大学あさかななどを実施したことで、市民に対し広く生涯学習の機会を提供することができました。

事業名	事業費	概要
生涯学習ガイドブック「コンパス」の発行事業	522 千円	内 容 団体・サークル情報、講座・教室・催し物情報 学習支援制度、あさか学習おとどけ講座 生涯学習ボランティアバンク、施設ガイド 3,000部発行 概要版音声訳 CD11枚 作成
生涯学習ボランティアバンク活用推進事業	84 千円	実施期間 平成29年8月～平成30年1月 内 容 親子いけばな、日本の古典文学、パソコン入門 囲碁体験入門、キッズバランスボール、コーラス体験 アロマセラピー入門、科学ワークショップ、書初め 他 参加者数 890人
市民企画講座補助事業	292 千円	団 体 数 11団体 開催回数 49回 開催時間 108時間
子ども大学あさか実行委員会補助事業	700 千円	実施期間 平成29年5月27日～11月18日 定 員 70人 内 容 入学式、はてな学、生き方学、ふるさと学、学園祭 修了式等 全8回 7講座 参加者数 延べ 1,165人

(17) 学校開放講座開設事業

市内の中学校で講座を開設したことで、市民の身近な場における学習機会を提供することができました。

事業名	事業費	概要
学校開放講座開設事業	50 千円	講 座 数 中学校 1講座 内 容 バドミントン教室 受講者数 延べ 58人

(18) 芸術文化振興事業

芸術文化展や文化祭、夏休み親子陶芸教室などを開催したことで、芸術・文化に触れ合う機会を提供し、芸術・文化の推進を図ることができました。併せて、東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成を図ることができました。

事業名	事業費	概要
芸術文化振興事業	1,731 千円	芸術文化展 実 施 日 平成29年6月3日・4日 参加者数 延べ 3,940人 芸術文化振興事業参加者数 延べ 14,604人

(19) 成人式事業

オーケストラ演奏を背景に進行する式典を実施するとともに、思い出となる記念誌を発行したことで、新成人を祝い、励ますことができました。

事業名	事業費	概要
成人式事業	1,158 千円	実 施 日 平成30年1月8日 対象者数 1,512人 出席者数 944人 出席率 62.4% ※市民会館耐震補強工事期間中のため、和光市「サンアゼリア」で実施

(20) 家庭教育推進事業

自主的な学習活動に対する補助金の交付、学習支援及び講演会を実施したことで、家庭教育の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
家庭教育推進事業	1,834 千円	家庭教育学級補助事業 対 象 市内保育園、幼稚園、小・中学校PTA等主催の家庭教育学級 学 級 数 15学級 開催回数 65回 開催時間数 159時間 家庭教育学級事業補助事業 対 象 社会教育関係団体主催又は市民によって構成される家庭教育学級 学 級 数 8学級 開催回数 21回 開催時間数 40時間 家庭教育学級合同講演会 内 容 「大好き！は魔法のことば」 開 催 日 平成29年6月24日 講 師 山元 加津子 氏（作家・エッセイスト・映画監督） 参加者数 378人

(21) 放課後子ども教室事業

子どもの居場所を確保したことで、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
放課後子ども教室事業	2,085 千円	平成29年9月～平成30年3月(全12回) 対 象 者 市内在住の小学生 実 施 校 第三小、第四小、第五小、第七小、第八小、第十小 参加者数 延べ 1,650人

(22) 人権教育振興事業

公民館人権教育講座を開催したことで、人権に対する理解を深め、東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成を図ることができました。

事業名	事業費	概要
公民館人権教育講座事業	153 千円	開催回数 6回（各館1回） 中央公民館人権教育講座 体験してみよう「ゴールボール」 ～ パラリンピックがもっと楽しくなる！ ～ 講 師 加藤 三重子 氏 （元パラリンピック・ゴールボール代表） 参加者数 延べ 198人

(23) 埋蔵文化財調査保存事業

埋蔵文化財の資料整理を行い、調査報告書を刊行したことで、調査成果の公開・活用ができました。

事業名	事業費	概要
報告書作成業務	4,367 千円	朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書 「北割・西原遺跡第4・5地点、子の神遺跡第2地点発掘調査報告書」 泉水山・富士谷遺跡第84地点出土資料実測

(24) 旧高橋家住宅管理運営事業

重要文化財「旧高橋家住宅」の管理運営を行うとともに、広く市民に公開し、体験学習などの活用事業を行ったことで、保存及び活用を図ることができました。

事業名	事業費	概要
旧高橋家住宅 管理運営事業	7,433 千円	開園日数 303日 入園者数 延べ 13,343人(内訳：個人 9,838人・団体 3,505人) 実施事業 体験学習 (七夕、じゃがいも掘り、まんじゅう作り、さつまいも掘り 手打ちうどん作り、お正月あそび、まゆだまづくり) ときどきツアー、ガイドツアー、年中行事、収穫祭 郷土芸能鑑賞教室(根岸野謡)、畑の活用(綿育て隊)

(25) 博物館運営事業

第32回企画展を開催したことで、地域文化の向上や生涯学習の啓発に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
第32回企画展 「装飾壺からみた 弥生時代の朝霞」	4,161 千円	実施期間 平成29年11月3日～12月10日 展 示 縄文時代晩期終末から弥生時代中期中葉にかけての時期と 中期後半の時期について、市内の遺跡から出土した土器を 周辺地域の出土事例とともに紹介した。 関連事業 講演会 「縄文と弥生の境界を考える」 「弥生時代後半の埼玉」 考古学体験講座 「土器づくりに挑戦！」 「火おこしに挑戦！」 来館者数 4,143人

(26) 博物館施設改修事業

博物館図書室等の空調機改修工事を実施したことで、利用者の利便性向上に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
空調設備改修事業	24,408 千円	博物館図書室等の空調機改修工事を実施

(27) 公民館運営事業

全館で44事業を実施したことで、生涯を通じた学習機会を提供できました。

事業名	事業費	概要
悠 ゆ う 大 学	94 千円	【中央公民館】 実施期間 平成29年11月2日～11月25日(全4回) 内 容 埼玉の鉄道、新河岸川の舟運とその周辺 他 参加者数 延べ 201人
さ わ や か 健 康 教 室	101 千円	【中央公民館】 実 施 日 平成29年10月5日～10月26日(全4回) 内 容 ノディック・ウオーク、スパイス・ハーブの種類と 働き 他 参加者数 延べ 161人
サイエンスキッズ	39 千円	【中央公民館】 実 施 日 平成29年7月29日(1日2回実施) 内 容 小学生を対象とした理科教室 参加者数 延べ 75人
こ ど も 天 体 教 室	50 千円	【中央公民館】 実 施 日 平成29年7月25日・26日(2日間) 内 容 星座早見表の作成、プラネタリウム鑑賞 参加者数 延べ 42組90人
子どもふれあい広場	50 千円	【東朝霞公民館】 実施期間 平成29年7月26日～平成30年1月13日(5日間) 内 容 親子で作るプラ板万華鏡 平和を守るために戦争の体験談をきいてみよう あかちゃんと一緒にヨガ体験 子ども将棋入門 はじめての子ども茶道 参加者数 延べ 115人
レッツ・チャレンジ	21 千円	【西朝霞公民館】 実施期間 平成29年4月22日～平成30年2月3日(4日間) 内 容 本の読み聞かせ 親子でクッキング 楽しい理科体験・磁石で遊ぼう チョコチップスコーンを作ろう 参加者数 延べ 101人
生 活 教 養 講 座	30 千円	【南朝霞公民館】 実施期間 平成29年6月20日～平成30年2月14日(4日間) 内 容 刺し子でコースター いにしえの朝霞を学ぶ歴史講座(古代から中世) どきどき♡バレンタイン寄席 参加者数 延べ 97人
わ ん ぱ く キ ッ ズ ラ ン ド	3 千円	【北朝霞公民館】 実施期間 平成29年7月28日・平成30年1月27日(2日間) 内 容 牛乳パックで貯金箱を作ろう わんきら☆クッキング 参加者数 延べ 26人
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 講 座	25 千円	【内間木公民館】 実施期間 平成29年8月20日～平成30年2月7日(3日間) 内 容 和紙の里へ行こう! インドネシア料理教室 薬膳をとり入れた”おひなさま”料理 参加者数 延べ 69人

(28) 中央公民館管理事業

吸収冷温水機の修繕を実施したことで、利用者が安心して、快適に活動できる場を提供することができました。

事業名	事業費	概要
中央公民館 施設修繕事業	4,536 千円	中央公民館吸収冷温水機修繕 工事期間 平成30年1月30日～3月23日

(29) 図書館・北朝霞分館運営事業

図書館資料の充実を目的として、図書、雑誌及び視聴覚資料の購入並びに相互貸借をしたことで、利用者に必要な資料を提供することができました。

事業名	事業費	概要
図書館資料の充実 (図書館)	18,533 千円	平成29年度購入実績 図書 9,282冊 雑誌 3,748冊 視聴覚資料 159点(CD115点、DVD44点) ※図書は公民館図書室を含む 平成29年度末蔵書数 図書(415,329冊) 一般書 266,097冊 紙芝居 3,583冊 児童書 132,751冊 雑誌 12,898冊 ※雑誌を除く図書は公民館図書室を含む 視聴覚資料(9,393点) CD 7,082点 ビデオ 531点 LD 694点 16ミリ 79点 DVD 687点 音声録音図書 89点 カセット 231点 平成29年度利用実績 貸出人数 198,599人 貸出点数 647,478点 ※公民館図書室を含む
図書館資料の充実 (北朝霞分館)	8,779 千円	平成29年度購入実績 図書 5,014冊 雑誌 1,626冊 視聴覚資料 91点(CD91点) 平成29年度末蔵書数 図書(116,766冊) 一般書 86,357冊 紙芝居 874冊 児童書 26,918冊 雑誌 2,617冊 視聴覚資料(3,240点) CD 3,118点 音声録音図書 67点 カセット 55点 平成29年度利用実績 貸出人数 71,248人 貸出点数 253,972点

(30) 総合体育館管理運営事業

総合体育館の管理運営を行ったことで、市民の生涯スポーツの推進と体力の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
総合体育館 管理運営事業	46,273 千円	開館日数 349日 利用者数 234,679人(1日平均約672人) 内訳 団体 162,348人 個人 72,331人

(31) 総合体育館施設改修事業

安心・安全な施設管理を目指し、総合体育館大規模改修工事の基本設計及び実施設計を完了したことで、平成32年7月末工事完成を目指して、事業を進めることができました。

事業名	事業費	概要
総合体育館施設改修事業	30,337 千円	総合体育館の非構造部材安全対策工事を含めた大規模改修工事の基本設計及び実施設計を完了

(32) 公園体育施設管理運営事業

公園体育施設の管理運営を行ったことで、市民の生涯スポーツの推進と体力の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要									
公園体育施設管理運営事業	75,384 千円	<table> <tr> <td>対象施設</td><td>中央公園陸上競技場</td><td>他10施設</td></tr> <tr> <td>利用状況</td><td>中央公園陸上競技場</td><td>1,078件 141,786人</td></tr> <tr> <td></td><td>中央公園野球場</td><td>638件 54,200人</td></tr> </table>	対象施設	中央公園陸上競技場	他10施設	利用状況	中央公園陸上競技場	1,078件 141,786人		中央公園野球場	638件 54,200人
対象施設	中央公園陸上競技場	他10施設									
利用状況	中央公園陸上競技場	1,078件 141,786人									
	中央公園野球場	638件 54,200人									

(33) 公園体育施設改修事業

青葉台公園テニスコート等の改修を実施し、安心・安全な施設管理を実施することができました。

事業名	事業費	概要
公園体育施設改修事業	76,401 千円	青葉台公園テニスコート人工芝及びトイレ改修 北朝霞公園野球場防球ネット増設工事

第12款 諸支出金

(1) 土地開発基金繰出事業

土地開発基金に対し、平成29年度は一般会計から42千円を繰り出し、平成29年度末の現在高は、3,050,639千円となりました。

(単位：千円)

区分	28年度末現在高	29年度中増	29年度中減	増減	29年度末現在高
土地	2,835,937	139,177	388,028	△ 248,851	2,587,086
現金	214,660	388,070	139,177	248,893	463,553
合計	3,050,597	527,247	527,205	42	3,050,639

